

2025年10月3日（金）

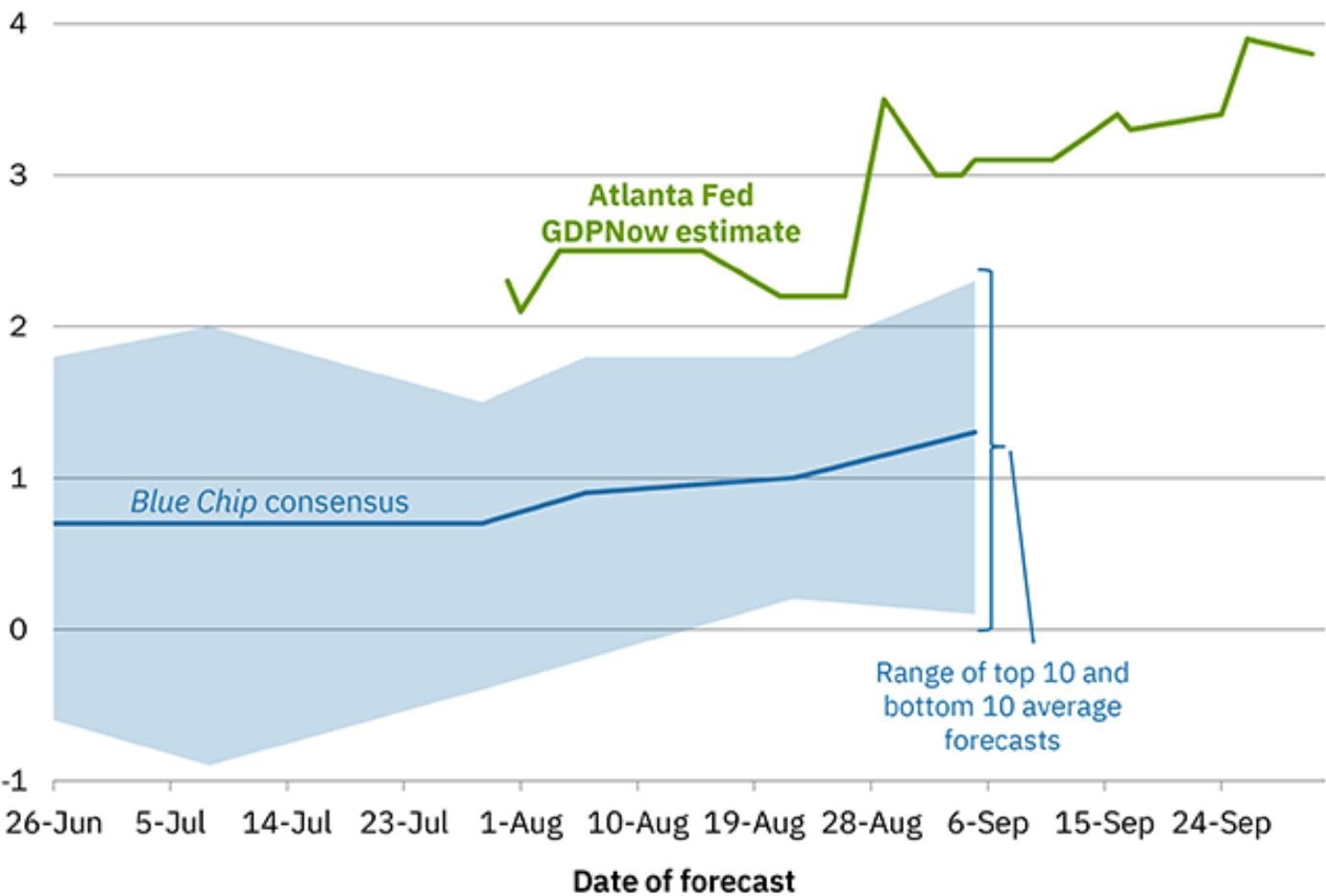
マーケット研修資料

（2025年10月）

マーケットエッジ株式会社 代表取締役
小菅 努

米国株①

Evolution of Atlanta Fed GDPNow real GDP estimate for 2025: Q3
Quarterly percent change (SAAR)

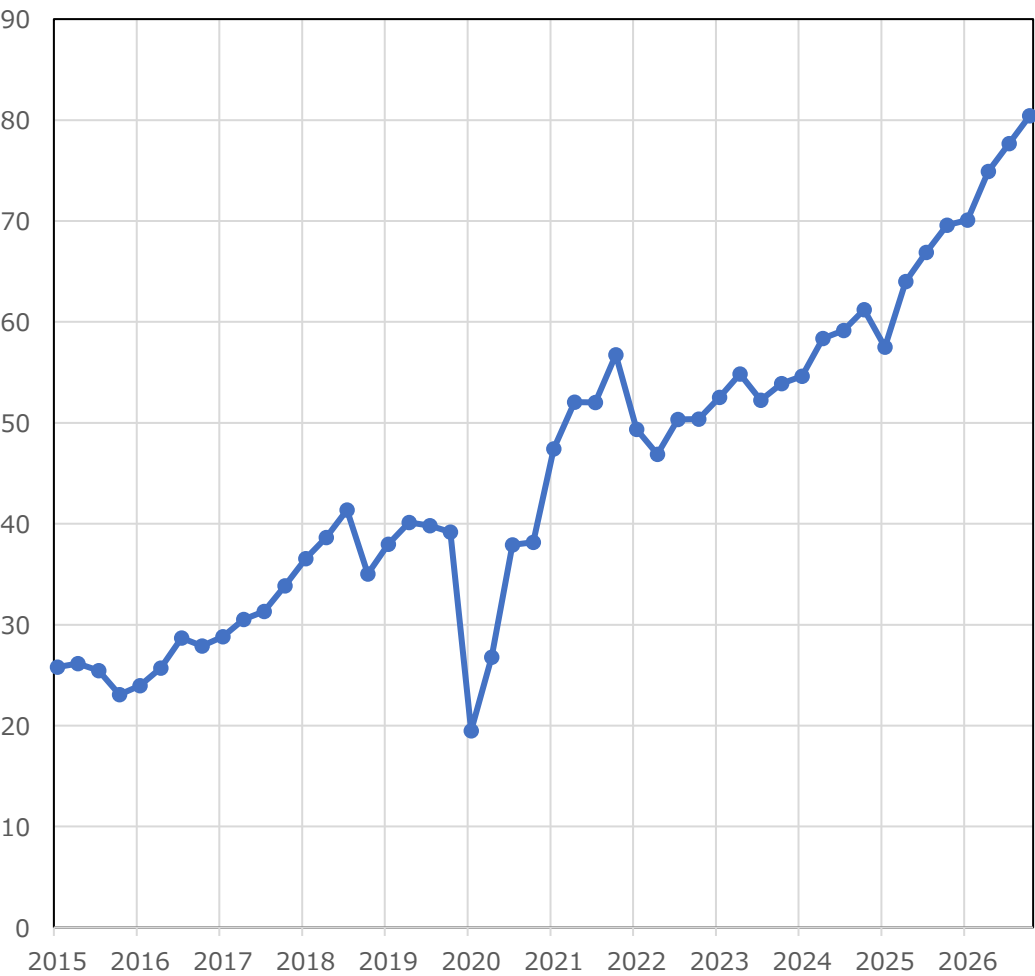


Sources: Blue Chip Economic Indicators and Blue Chip Financial Forecasts

Note: The top (bottom) 10 average forecast is an average of the highest (lowest) 10 forecasts in the Blue Chip survey.

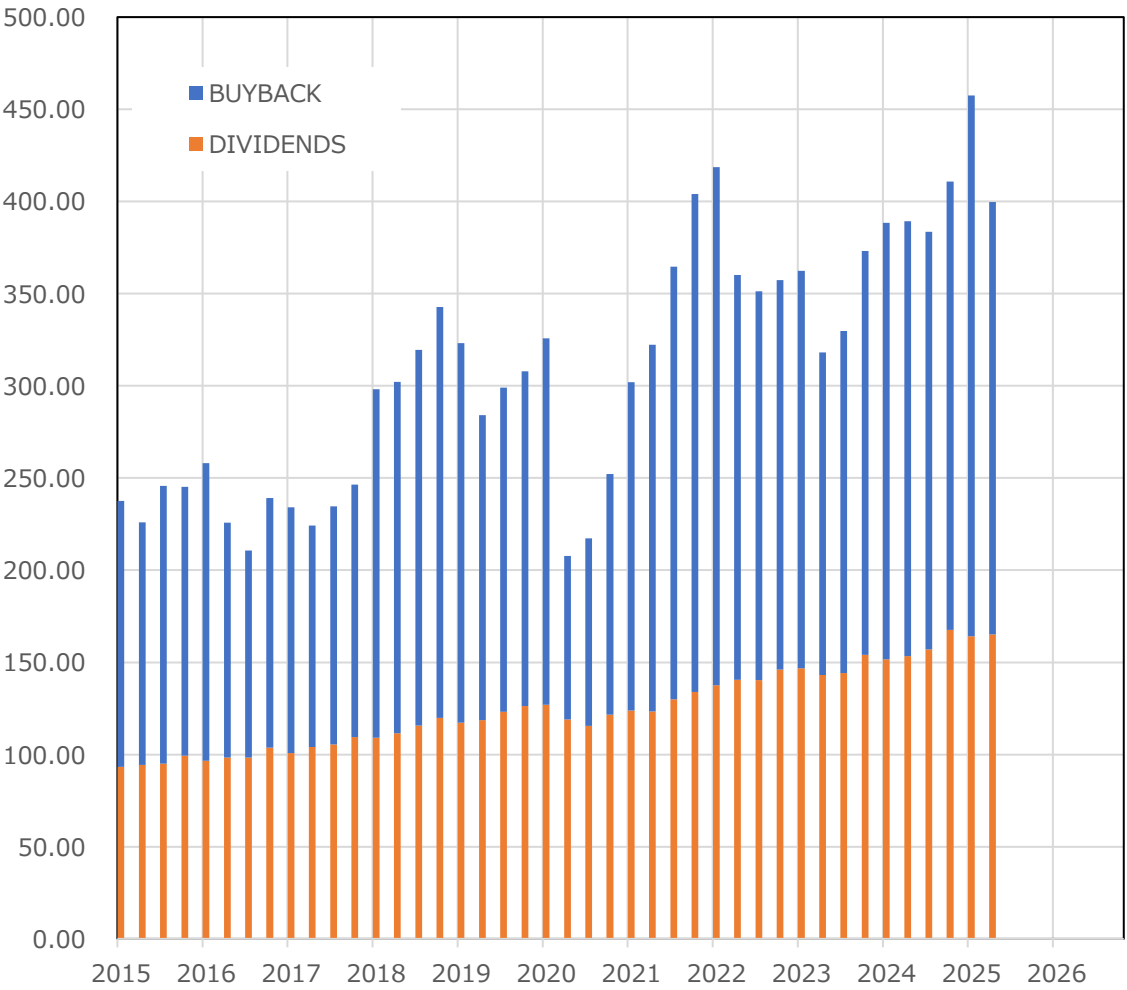
米国株②

(ドル) S&P500 1株利益 (見通し、9/29時点)



(出所) S&Pよりマーケットエッジ作成

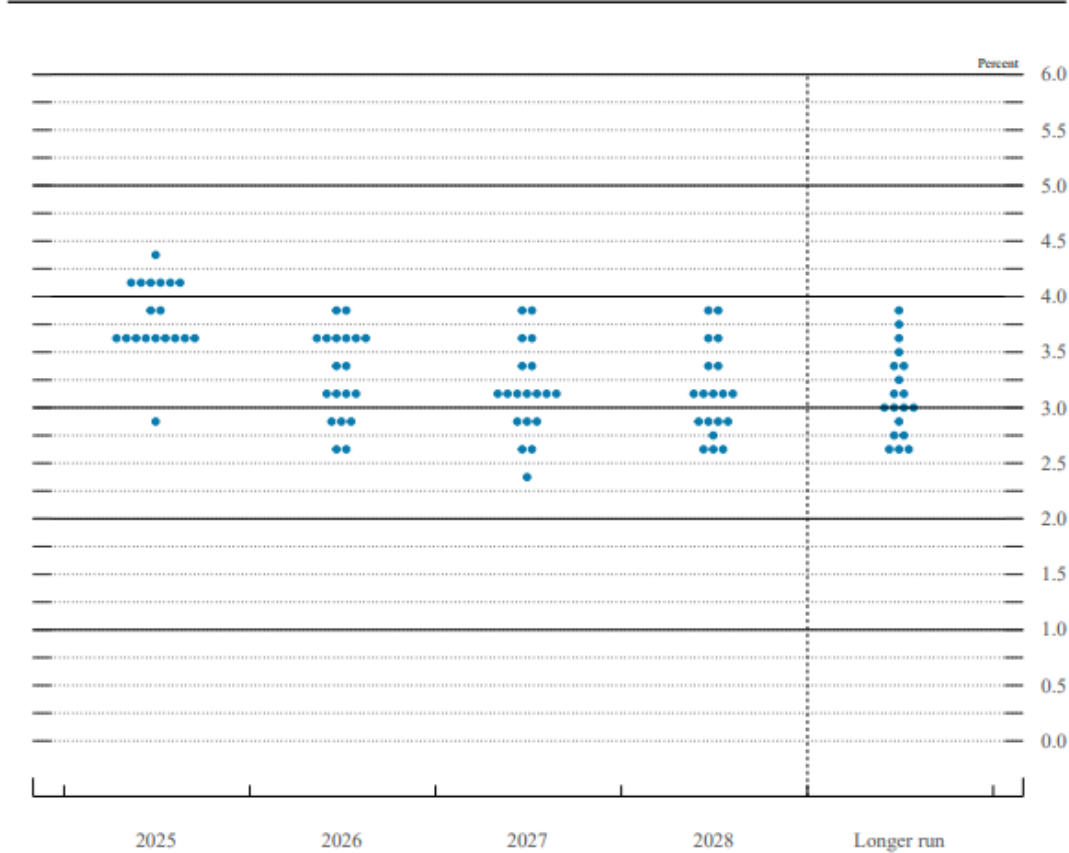
(10億ドル) S&P500 配当+自社株買い



(出所) S&Pよりマーケットエッジ作成

米国株③

Figure 2. FOMC participants' assessments of appropriate monetary policy: Midpoint of target range or target level for the federal funds rate

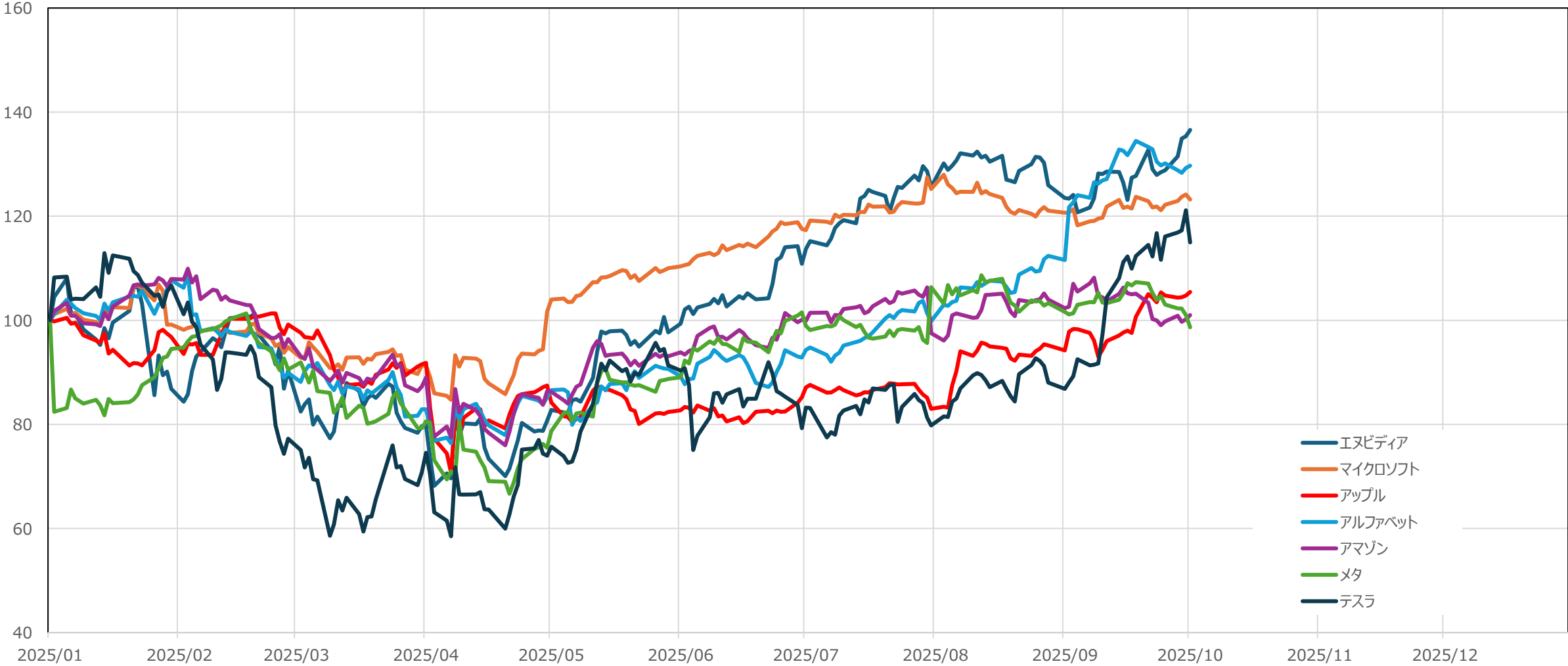


	CME FEDWATCH TOOL - CONDITIONAL MEETING PROBABILITIES									
MEETING DATE	175-200	200-225	225-250	250-275	275-300	300-325	325-350	350-375	375-400	400-425
2025/10/29					0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	97.3%	2.7%
2025/12/10	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	91.1%	8.8%	0.2%
2026/01/28	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	41.3%	53.7%	4.9%	0.1%
2026/03/18	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	21.2%	47.7%	28.7%	2.4%	0.0%
2026/04/29	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	27.5%	43.2%	22.4%	1.9%	0.0%
2026/06/17	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	17.2%	36.0%	31.9%	11.3%	0.9%	0.0%
2026/07/29	0.0%	0.0%	0.4%	4.7%	19.8%	35.4%	29.1%	9.9%	0.8%	0.0%
2026/09/16	0.0%	0.2%	2.5%	11.9%	27.2%	32.4%	19.9%	5.5%	0.4%	0.0%
2026/10/28	0.0%	0.5%	3.7%	13.9%	27.9%	30.7%	18.0%	4.8%	0.3%	0.0%
2026/12/09	0.1%	1.0%	5.5%	16.3%	28.4%	28.5%	15.7%	4.1%	0.3%	0.0%
2027/01/27	0.2%	1.3%	6.2%	17.2%	28.4%	27.7%	14.9%	3.8%	0.3%	0.0%
2027/03/17	0.2%	1.3%	6.0%	16.7%	28.0%	27.7%	15.4%	4.3%	0.4%	0.0%
2027/04/28	0.2%	1.3%	6.0%	16.7%	28.0%	27.7%	15.4%	4.3%	0.4%	0.0%
2027/06/09	0.1%	1.2%	5.4%	15.4%	26.5%	27.7%	17.0%	5.7%	0.9%	0.1%
2027/07/28	0.1%	0.8%	3.9%	11.9%	22.6%	27.3%	20.8%	9.7%	2.6%	0.4%
2027/09/15	0.1%	0.8%	3.9%	11.9%	22.6%	27.3%	20.8%	9.7%	2.6%	0.4%

米国株④

(2025年年初 = 100)

マグニフィセント・セブンのパフォーマンス

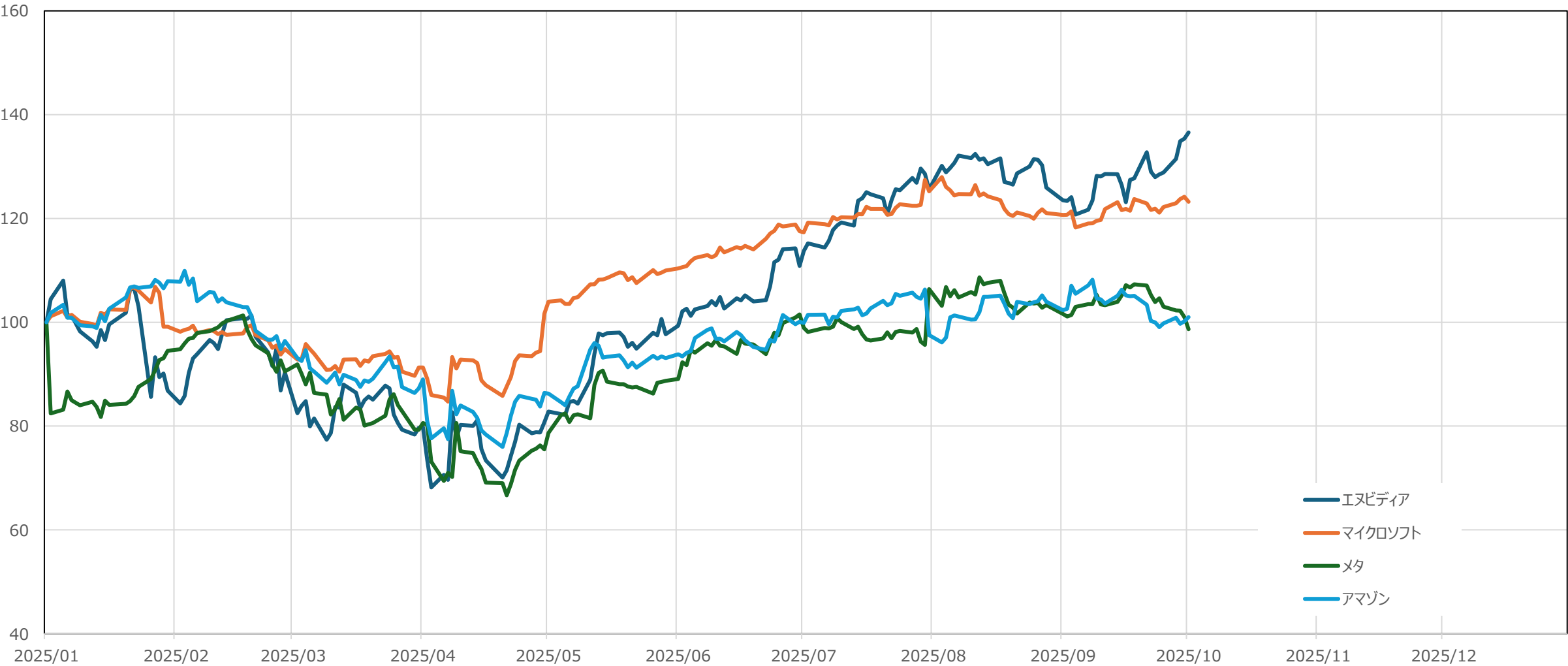


(出所) LSEGよりマーケットエッジ作成

米国株⑤

(2025年年初 = 100)

ファブ・フォーのパフォーマンス

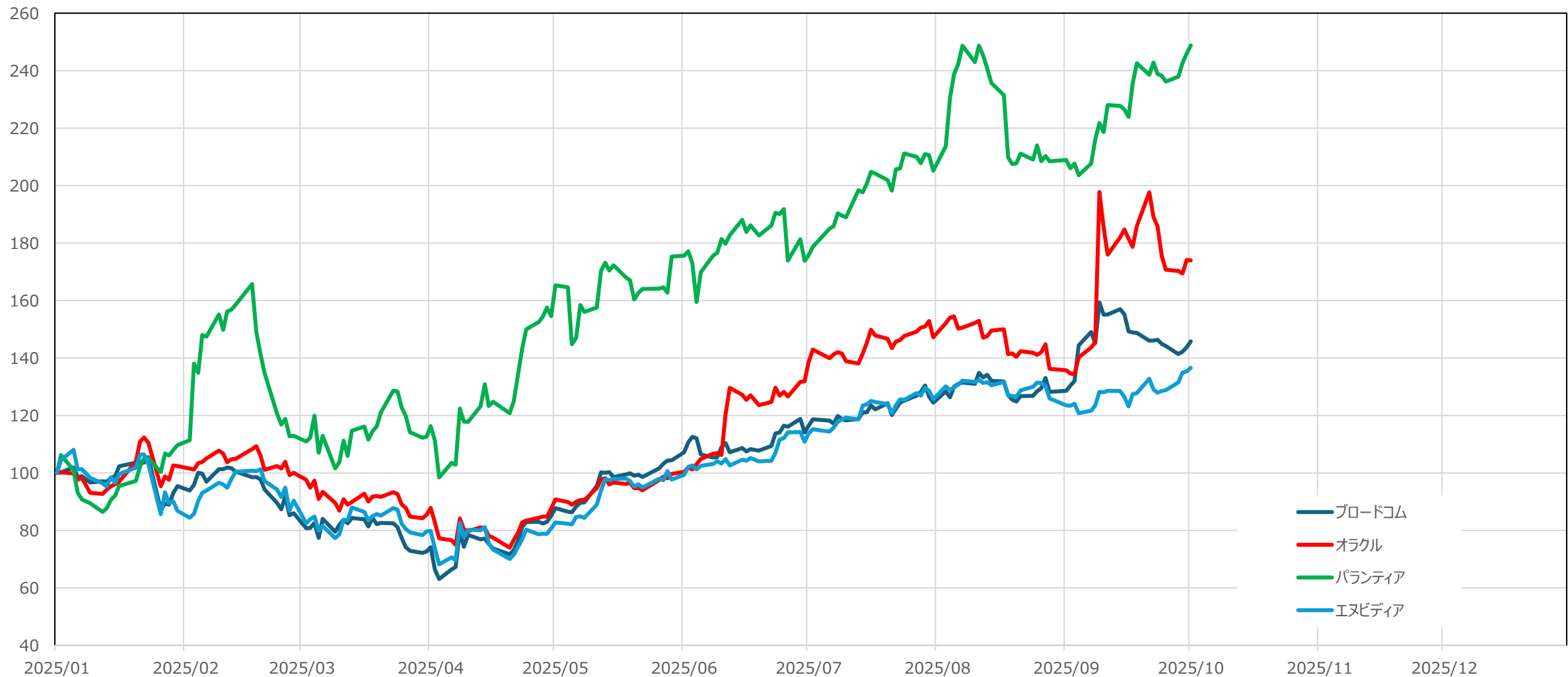


(出所) LSEGよりマーケットエッジ作成

米国株⑥

(2025年年初 = 100)

AI関連株のパフォーマンス



(出所) LSEGよりマーケットエッジ作成

Precious Metals

COMEX金先物相場（日足）



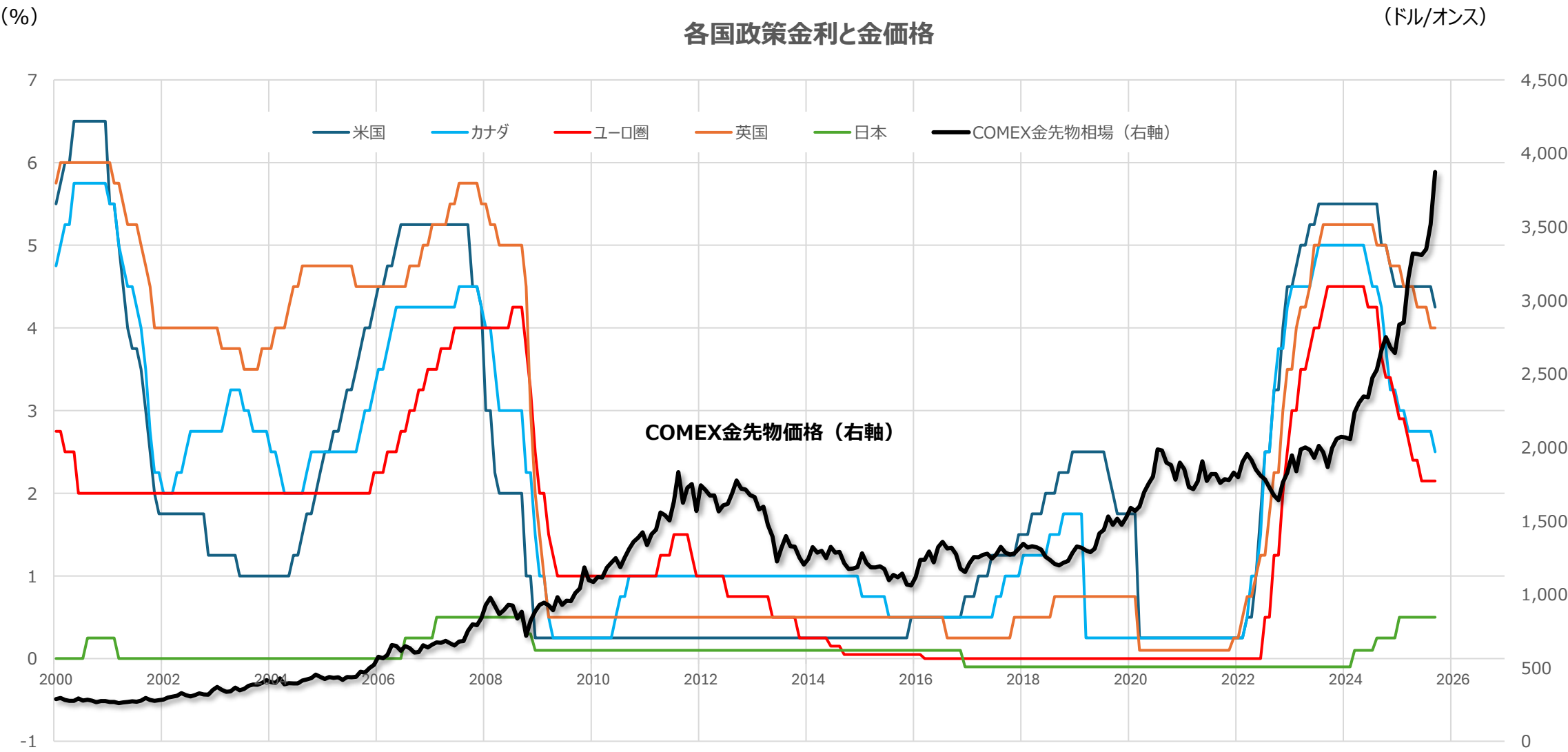
COMEX銀先物相場（日足）



NYMEXプラチナ先物相場（日足）

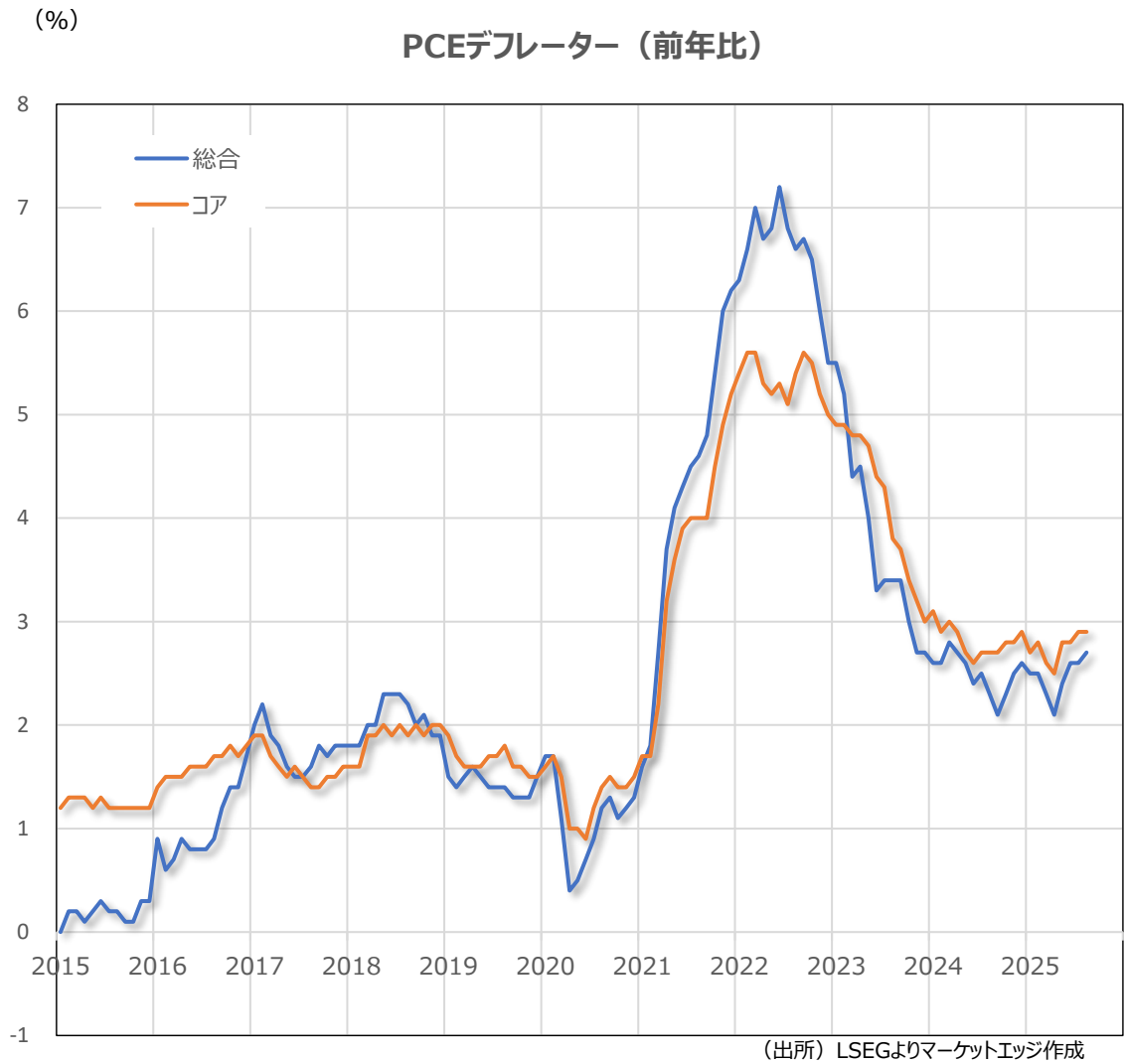
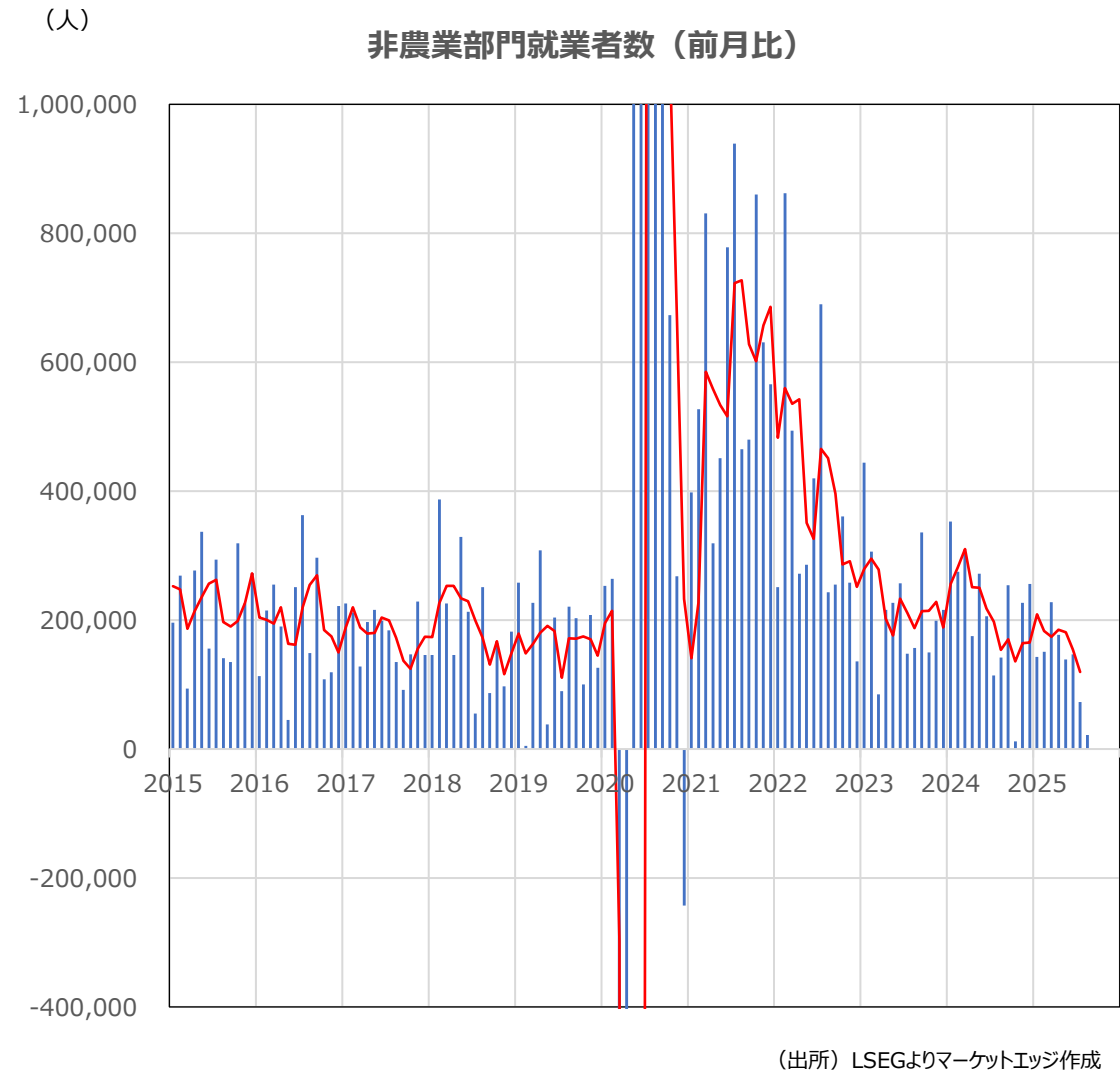


金融政策との関係性①



(出所) LSEGよりマーケットエッジ作成

金融政策との関係性②



金融政策との関係性③

Table 1. Economic projections of Federal Reserve Board members and Federal Reserve Bank presidents, under their individual assumptions of projected appropriate monetary policy, September 2025

Percent

Variable	Median ¹					Central Tendency ²					Range ³				
	2025	2026	2027	2028	Longer run	2025	2026	2027	2028	Longer run	2025	2026	2027	2028	Longer run
Change in real GDP	1.6	1.8	1.9	1.8	1.8	1.4–1.7	1.7–2.1	1.8–2.0	1.7–2.0	1.7–2.0	1.3–2.0	1.5–2.6	1.7–2.7	1.6–2.6	1.7–2.5
June projection	1.4	1.6	1.8		1.8	1.2–1.5	1.5–1.8	1.7–2.0		1.7–2.0	1.1–2.1	0.6–2.5	0.6–2.5		1.5–2.5
Unemployment rate	4.5	4.4	4.3	4.2	4.2	4.4–4.5	4.4–4.5	4.2–4.4	4.0–4.3	4.0–4.3	4.2–4.6	4.0–4.6	4.0–4.5	4.0–4.5	3.8–4.5
June projection	4.5	4.5	4.4		4.2	4.4–4.5	4.3–4.6	4.2–4.6		4.0–4.3	4.3–4.6	4.3–4.7	4.0–4.7		3.5–4.5
PCE inflation	3.0	2.6	2.1	2.0	2.0	2.9–3.0	2.4–2.7	2.0–2.2	2.0	2.0	2.5–3.2	2.2–2.8	2.0–2.4	2.0	2.0
June projection	3.0	2.4	2.1		2.0	2.8–3.2	2.3–2.6	2.0–2.2		2.0	2.5–3.3	2.1–3.1	2.0–2.8		2.0
Core PCE inflation ⁴	3.1	2.6	2.1	2.0		3.0–3.2	2.5–2.7	2.0–2.2	2.0		2.7–3.4	2.2–2.9	2.0–2.4	2.0–2.2	
June projection	3.1	2.4	2.1			2.9–3.4	2.3–2.7	2.0–2.2			2.5–3.5	2.1–3.2	2.0–2.9		
Memo: Projected appropriate policy path															
Federal funds rate	3.6	3.4	3.1	3.1	3.0	3.6–4.1	2.9–3.6	2.9–3.6	2.8–3.6	2.8–3.5	2.9–4.4	2.6–3.9	2.4–3.9	2.6–3.9	2.6–3.9
June projection	3.9	3.6	3.4		3.0	3.9–4.4	3.1–3.9	2.9–3.6		2.6–3.6	3.6–4.4	2.6–4.1	2.6–3.9		2.5–3.9

米金利/ドルとの関係性



(出所) LSEGよりマーケットエッジ作成

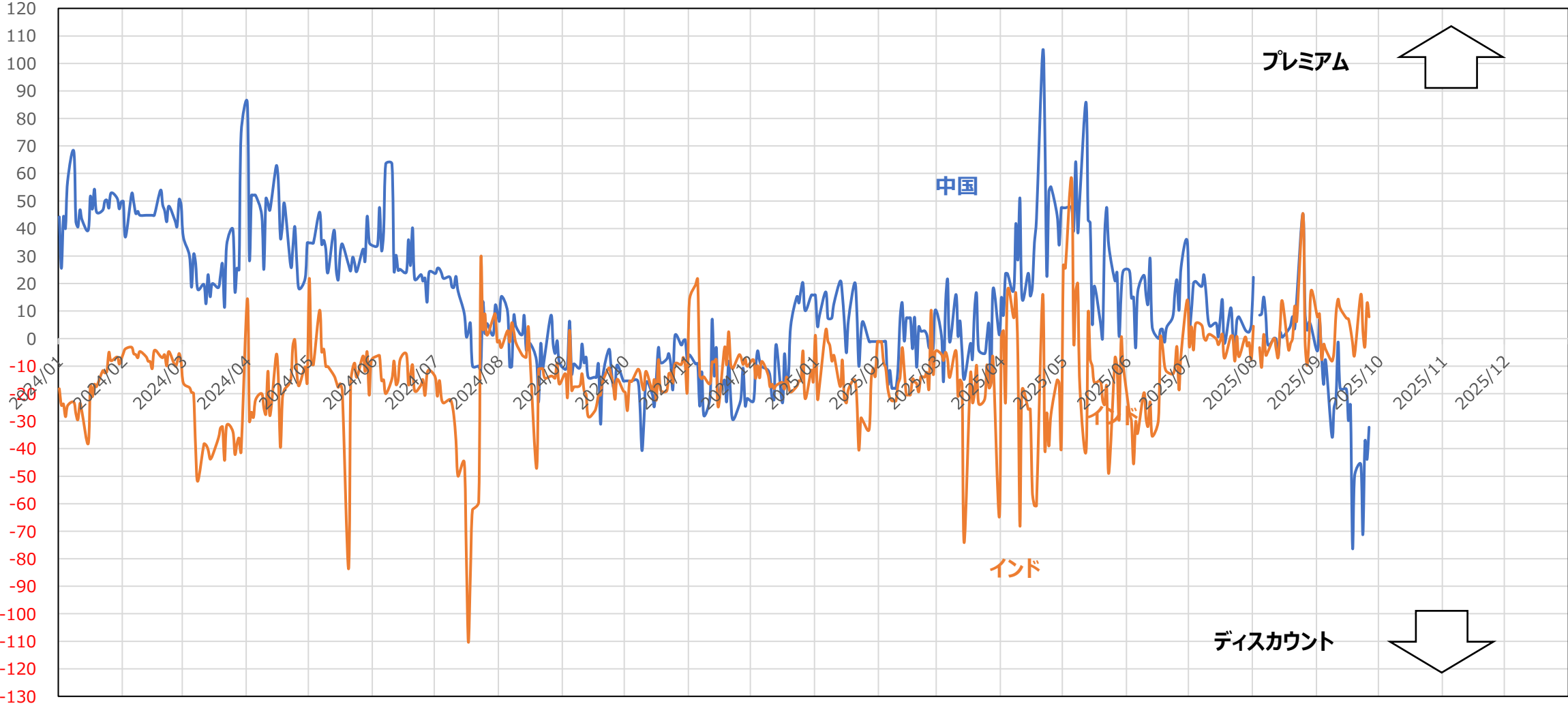


(出所) LSEGよりマーケットエッジ作成

アジア現物市場の動向①

(ドル/オンス)

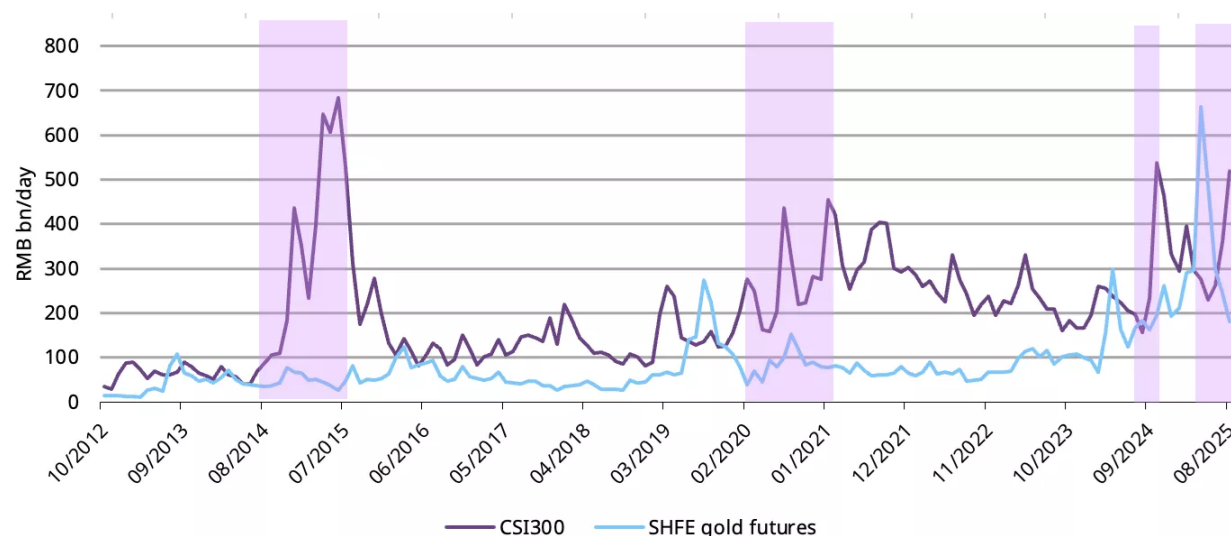
中国とインドの金価格 国際相場に対するプレミアム/ディスカウント



(出所) World Gold Councilよりマーケットエッジ作成

アジア現物市場の動向②

中国株価と金価格

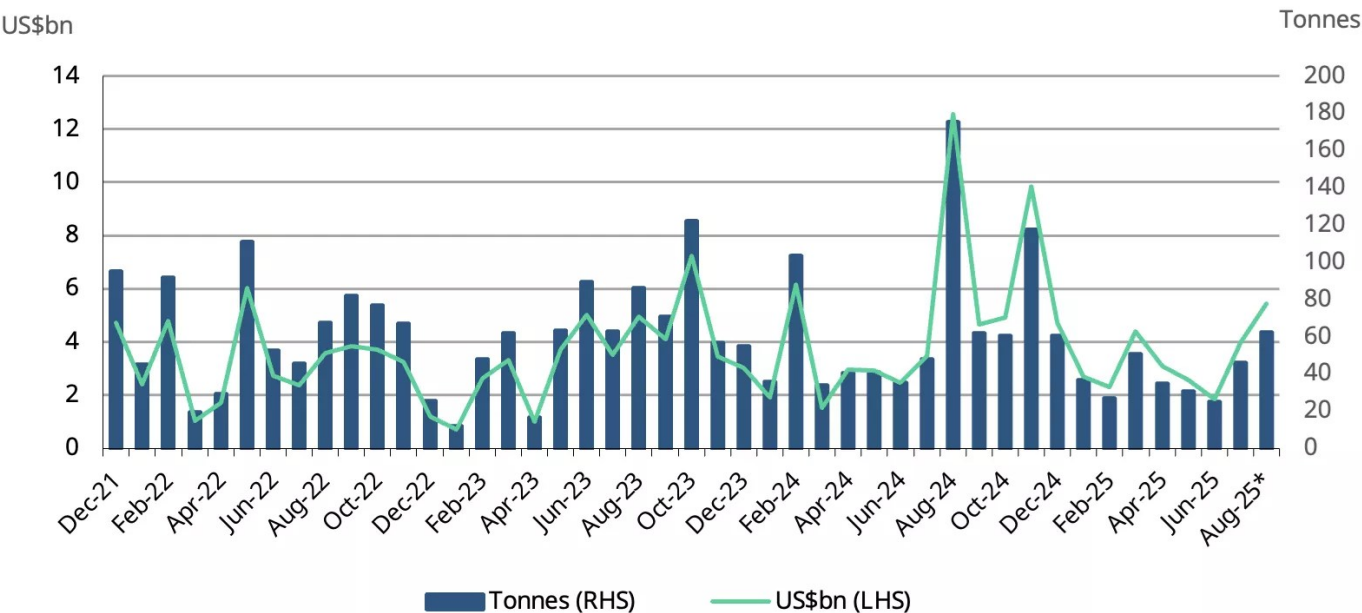


WGC=、株価の好調な動き（CSI300株価指数は8月に10%上昇し、2024年9月以来の最高月となった）と、8月の大部分にわたる金価格のレンジ内での変動も、金ETFの需要を圧迫した。

8月の卸売金需要の弱さは、主に投資家の関心が上昇する株式市場に移ったことで、地金や金貨の取引が低迷したことが原因であることが示唆された

アジア現物市場の動向③

インド金輸入量



Reuters=India's September gold, silver imports nearly double despite record prices, sources say

インドの金と銀の輸入量は9月に記録的な高値にもかかわらず8月比でほぼ倍増した。業界筋や政府筋によると、銀行や宝石商が祭りを前に在庫を積み増し、輸入税引き上げを逃れようとしたためだ。

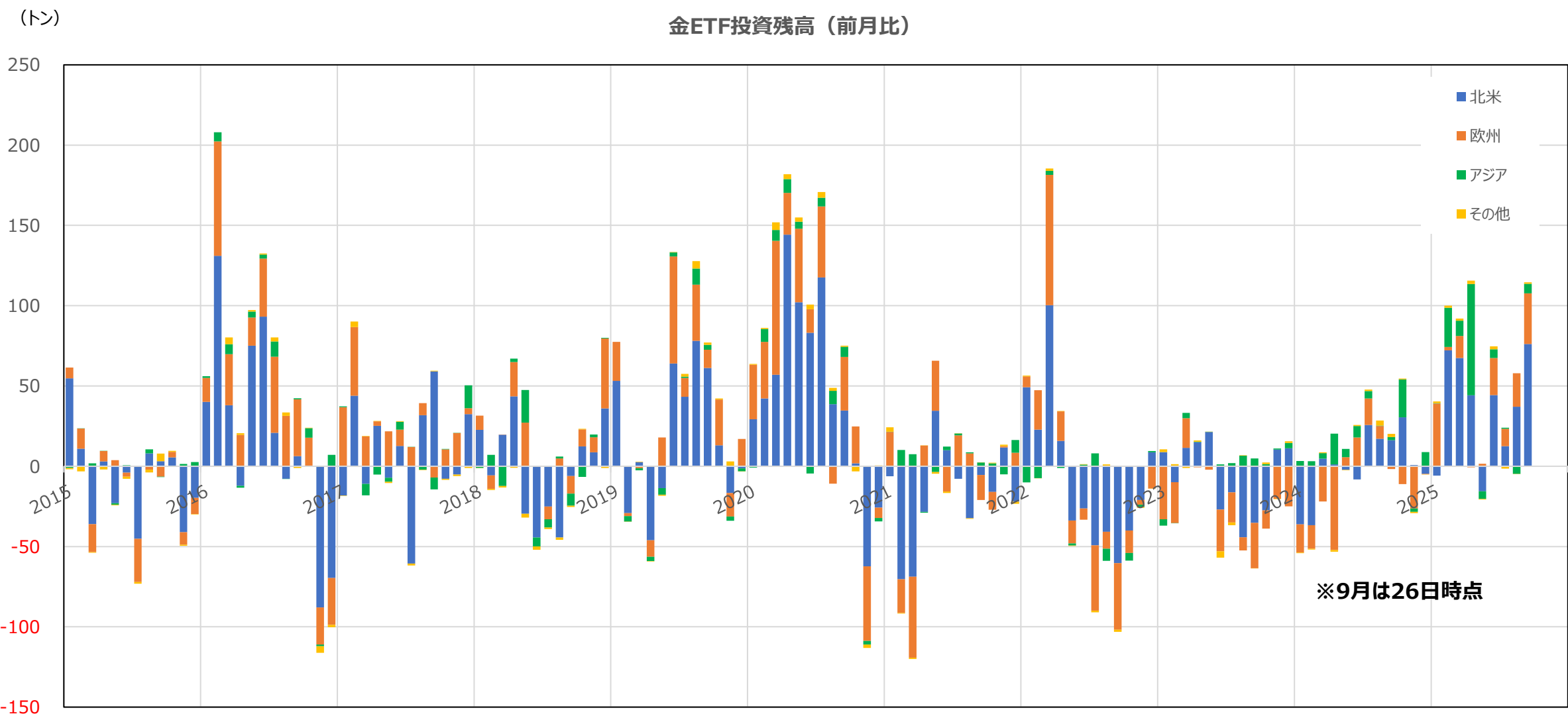
「宝石商や銀行はここ2週間、大量の金を税関から運び出している」と、匿名を条件にメディアへの取材を許可されていない政府関係者は語った。「これほどの混雑はここ数年見たことがない」同氏は、税関当局が9月に8月と比べてはるかに多くの輸入を承認したと述べ、金と銀の基本輸入価格が上昇すると予想されることから、月末にはさらに大量の輸入承認が見込まれるとした。

WGC=金地金ディーラーは9月初旬から購入を増やしていると報じられている。これは、季節的な需要の高まりと、近々実施される物品サービス税（GST）の引き下げによる消費者支出の増加が、金価格を押し上げる可能性を期待しているからだろう。

貴金属ETF市場の動向①



貴金属ETF市場の動向②

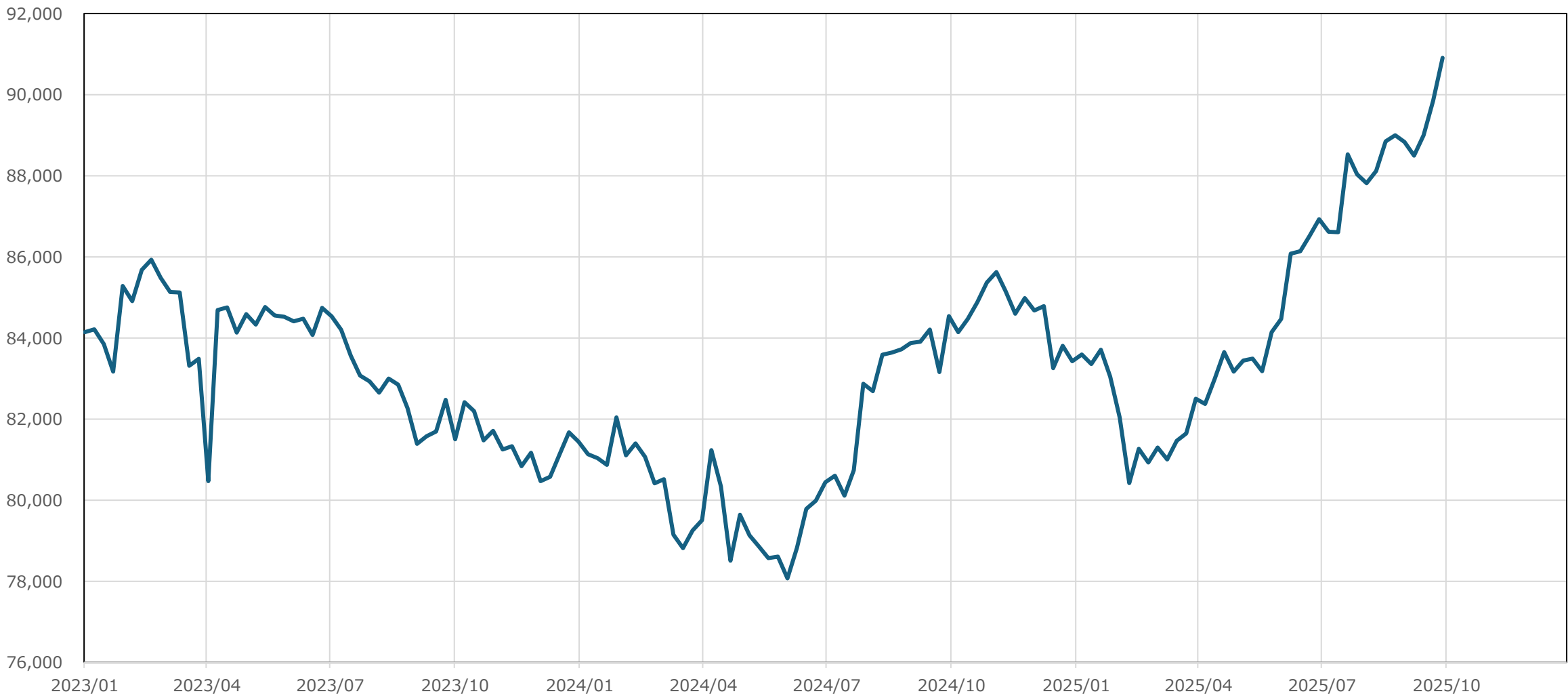


(出所) World Gold Councilよりマーケットエッジ作成

貴金属ETF市場の動向③

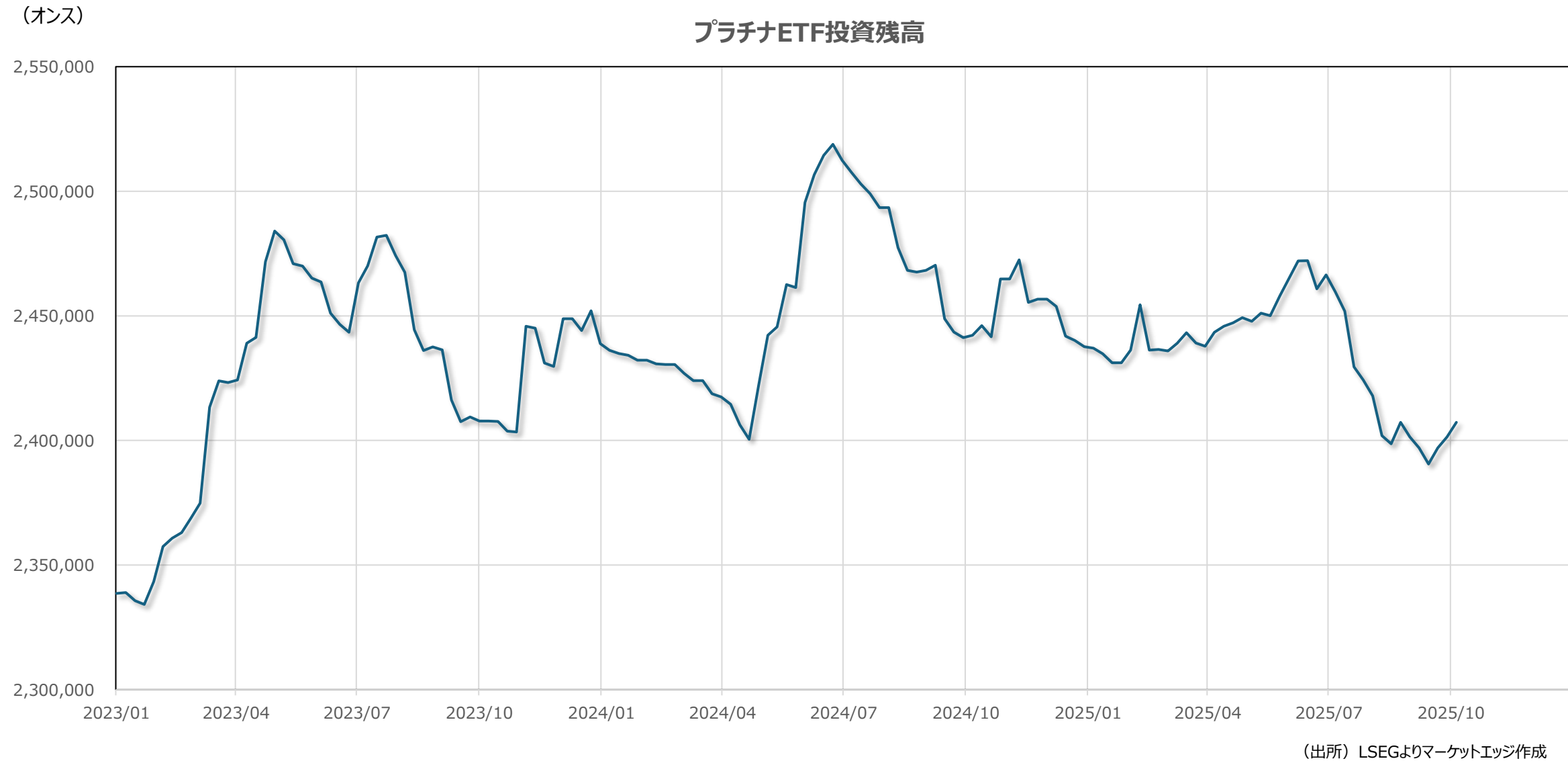
(万オン)

銀ETF投資残高

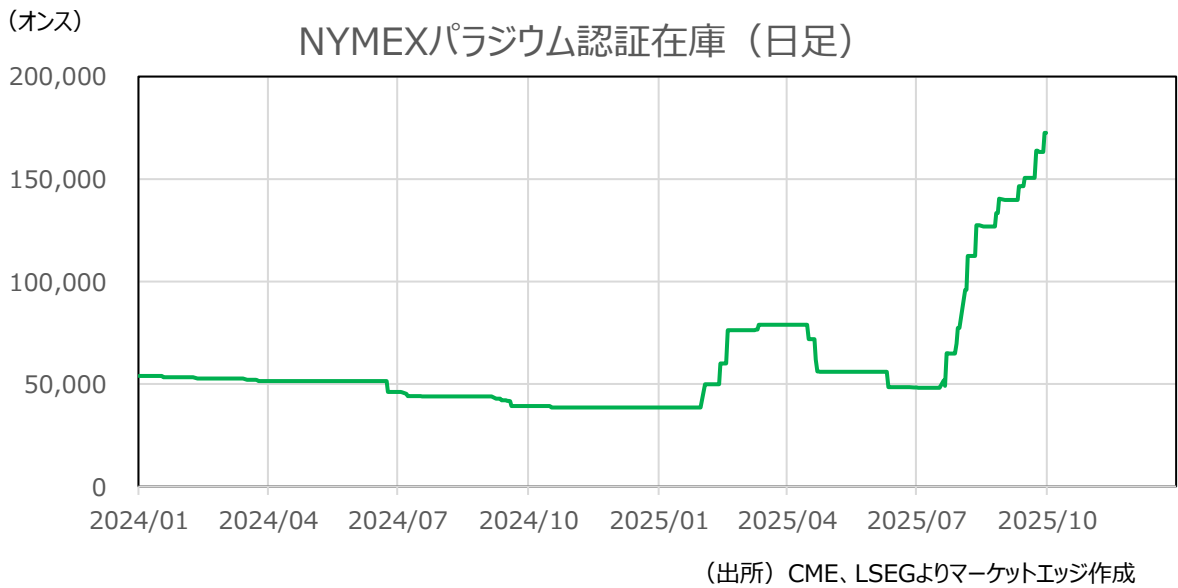
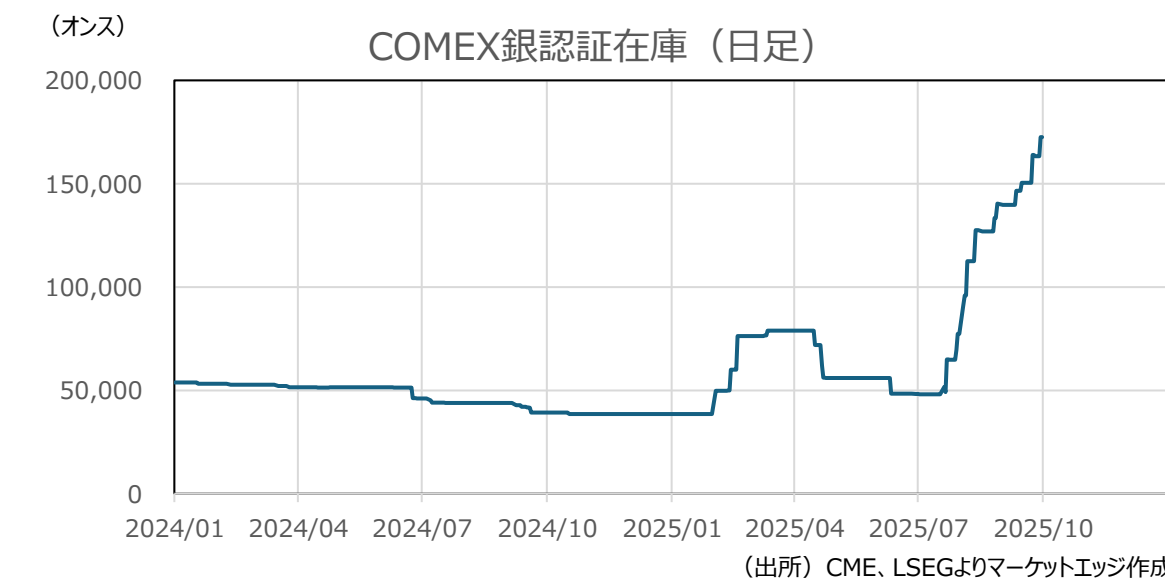
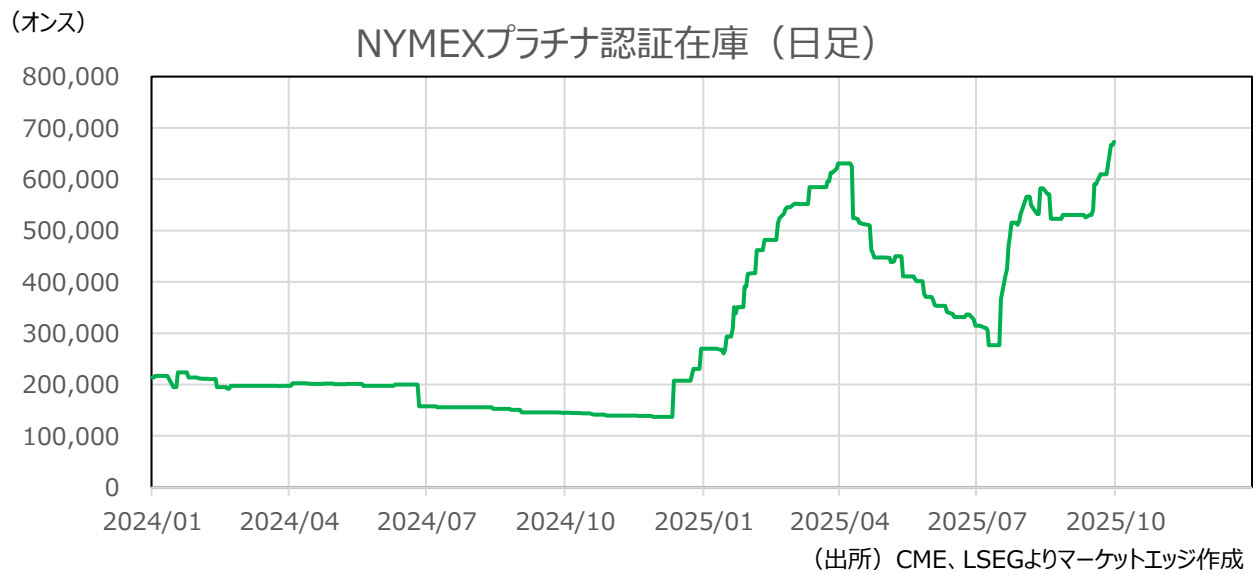
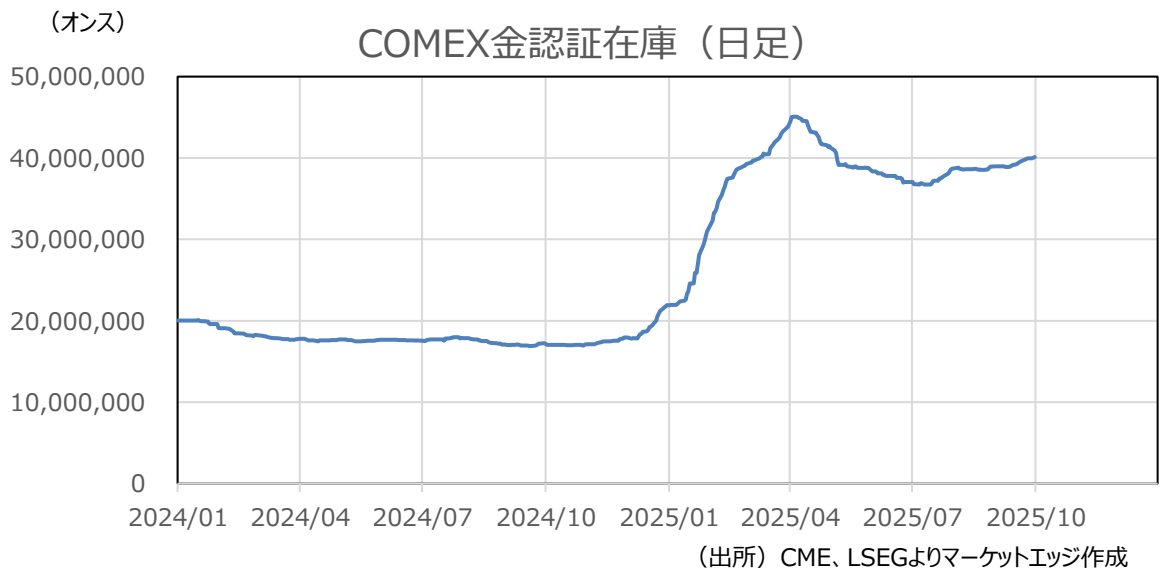


(出所) LSEGよりマーケットエッジ作成

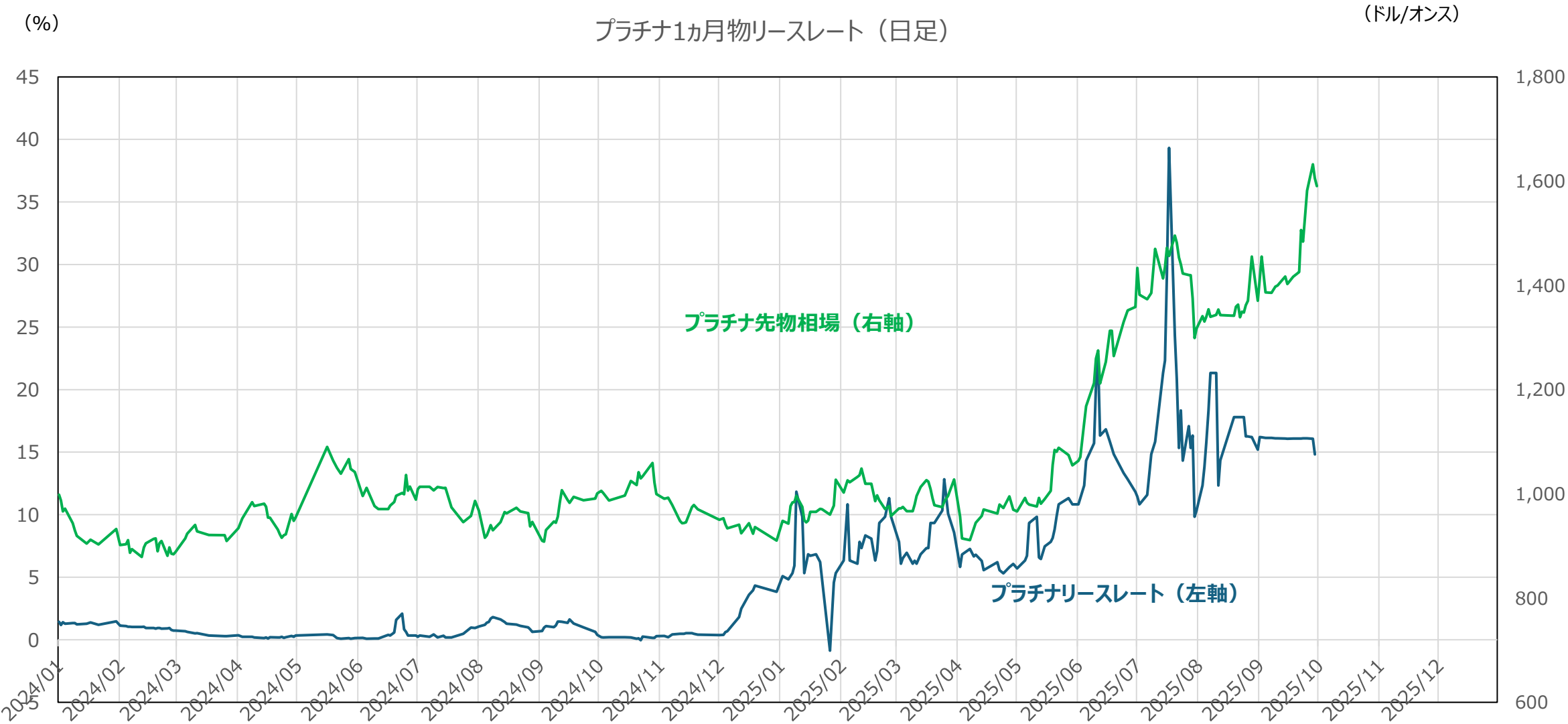
貴金属ETF市場の動向④



貴金属認証在庫の動向



プラチナリースレート



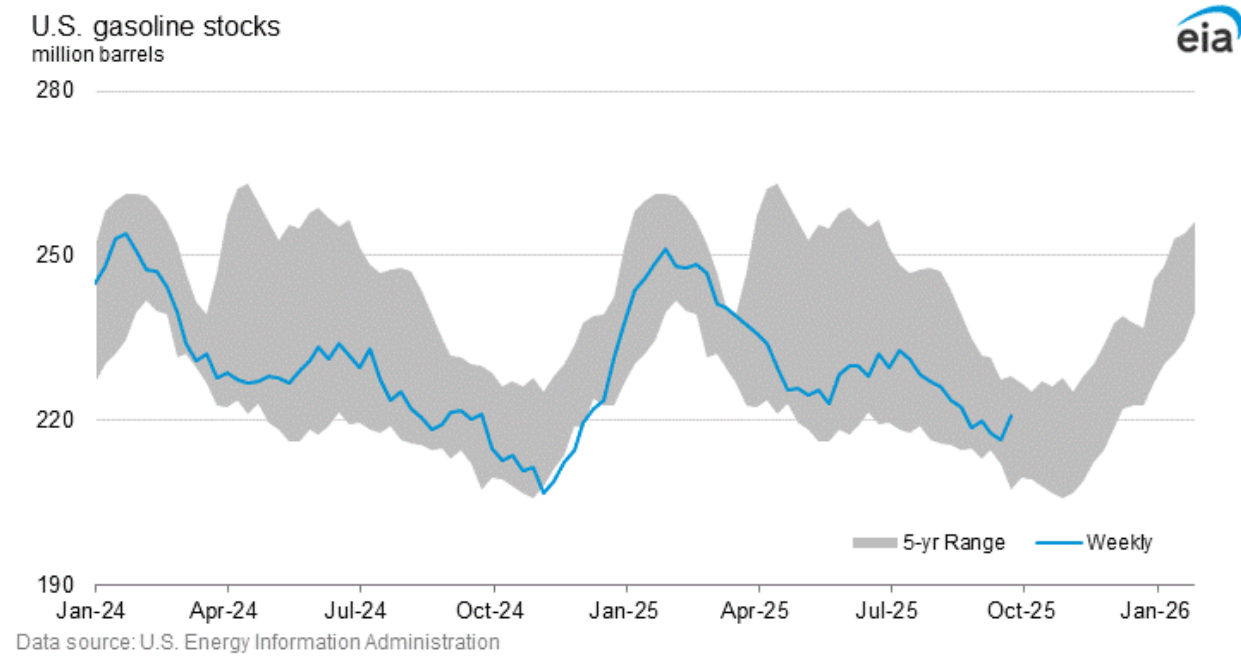
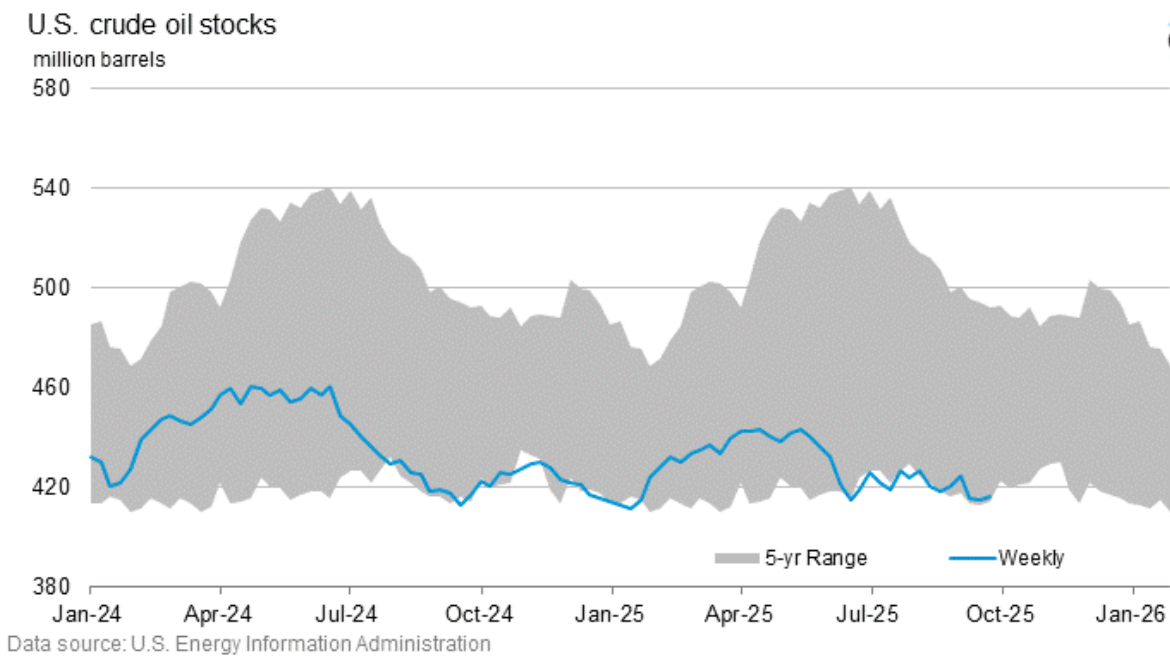
(出所) LSEGよりマーケットエッジ作成

Crudeoil

NYMEX原油先物相場（日足）



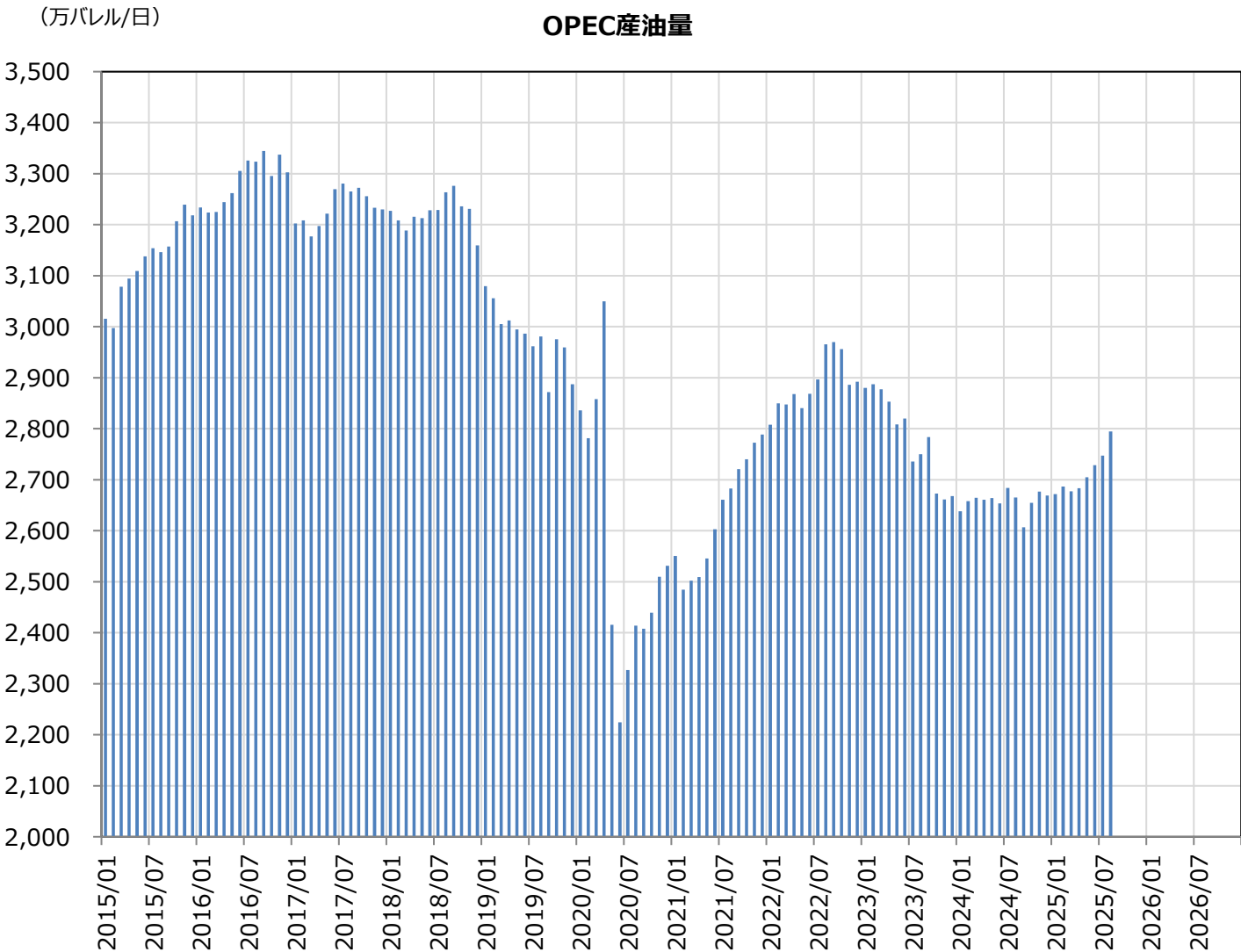
米石油在庫統計



OPECプラス産油動向

OPECプラスの減産は三層構造

- 1) 全加盟国による日量200万バレル(26年末まで)
- 2) 有志国による日量165万バレル(26年末まで)
- 3) 有志国による日量220万バレル(9月終了)

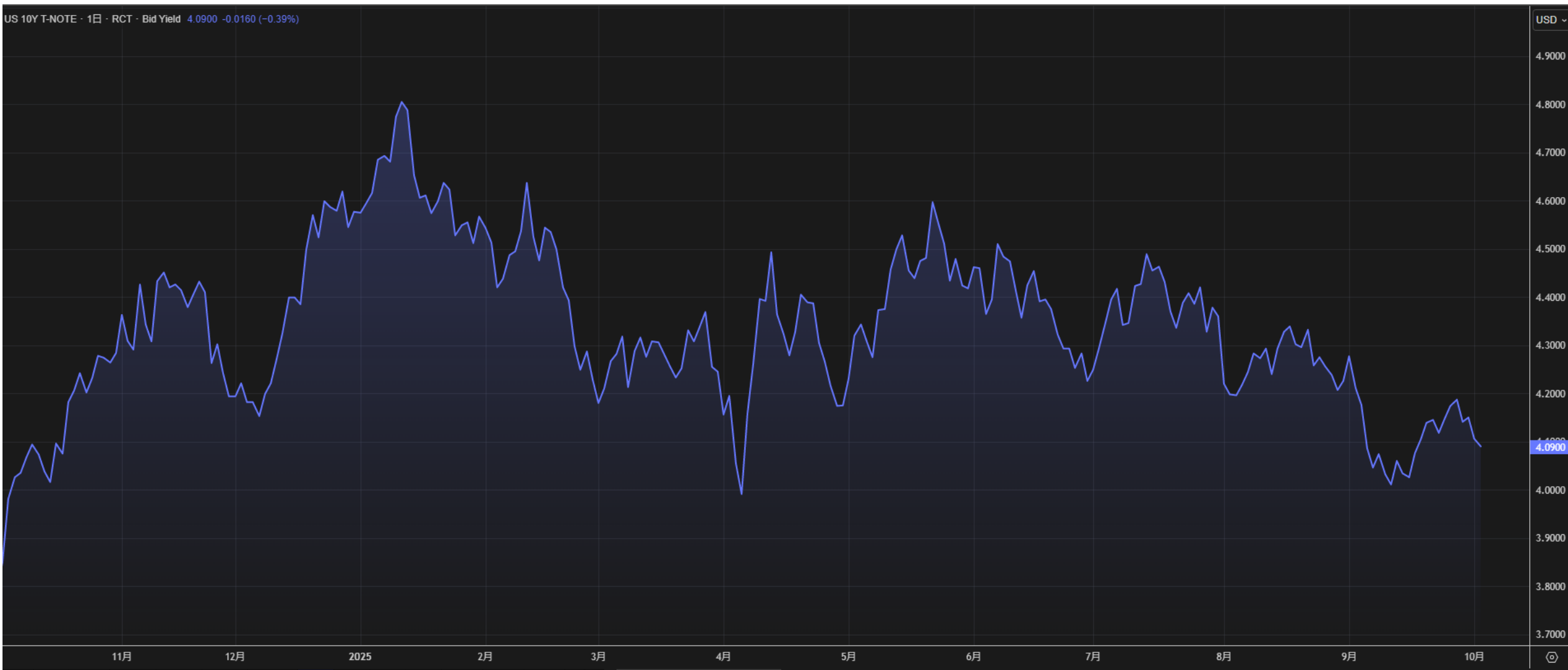


(出所) OPECよりマーケットエッジ作成

FX

ドル/円 (日足)

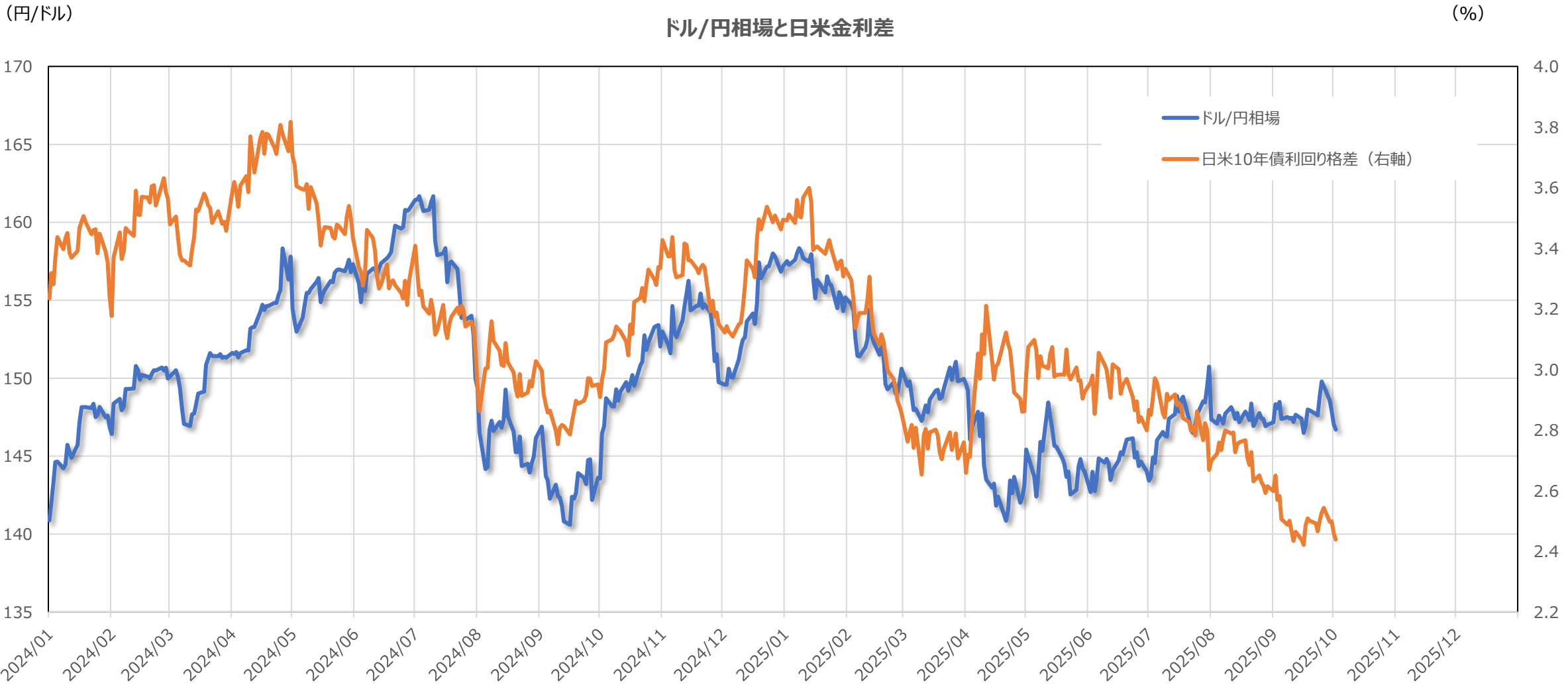




日本長期金利

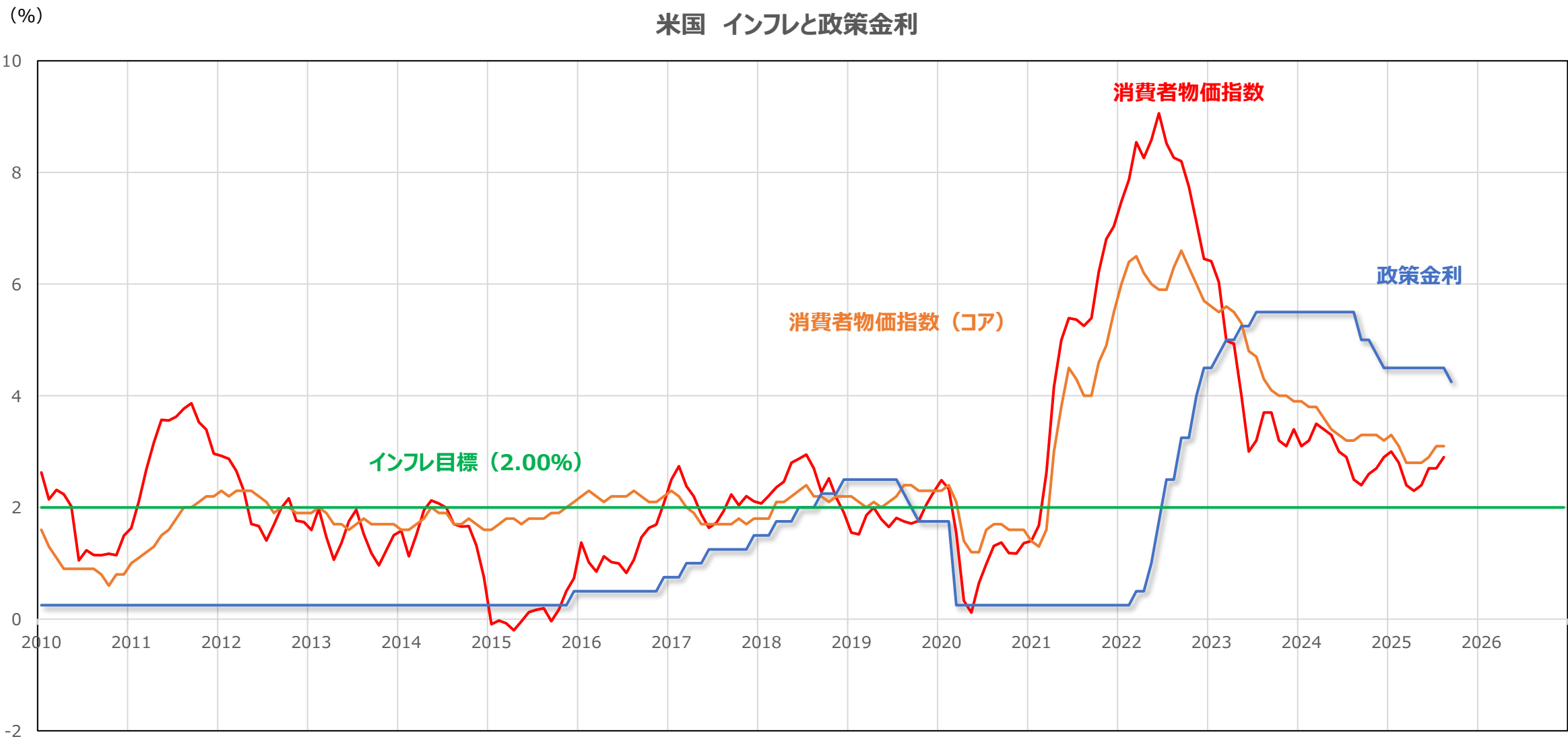


金利環境からみたドル/円①



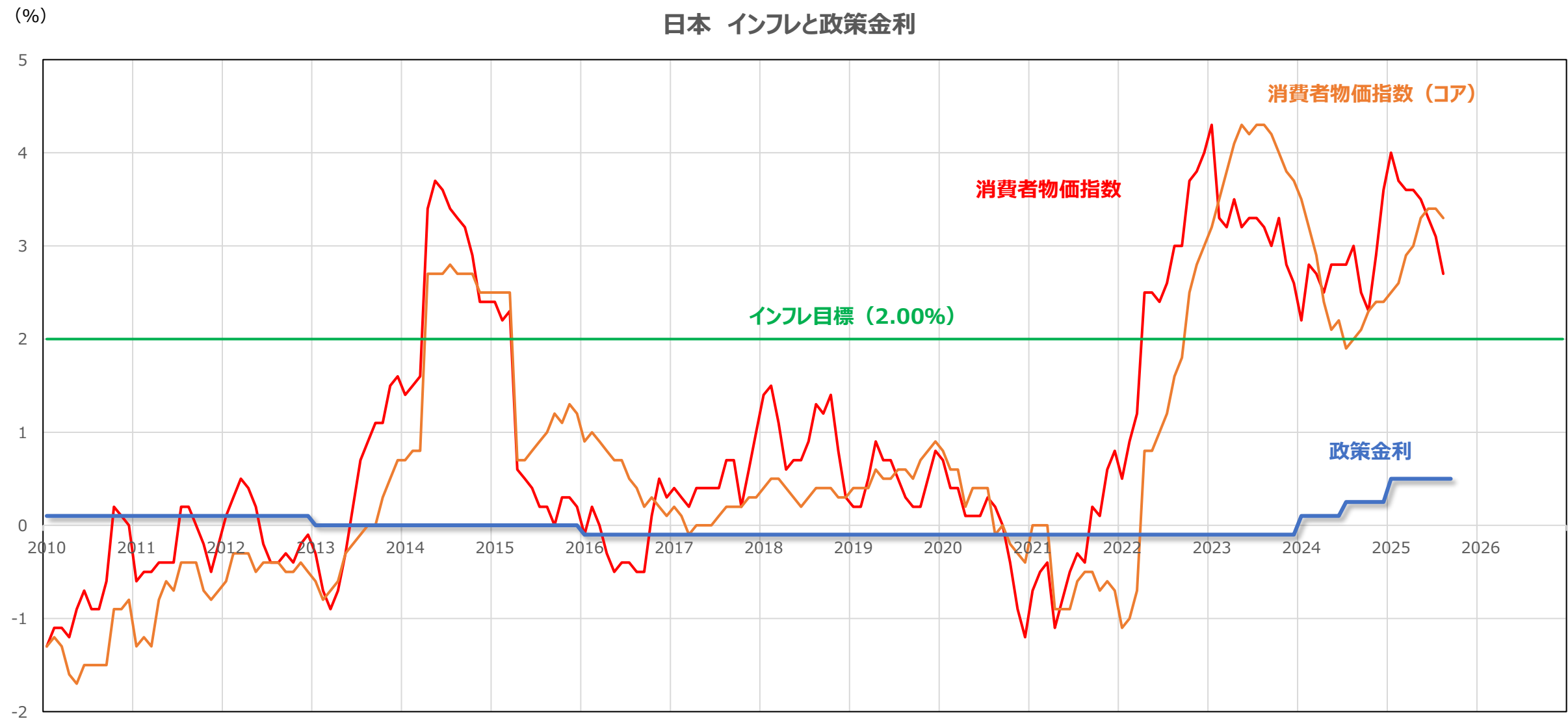
(出所) LSEGよりマーケットエッジ作成

金利環境からみたドル/円②



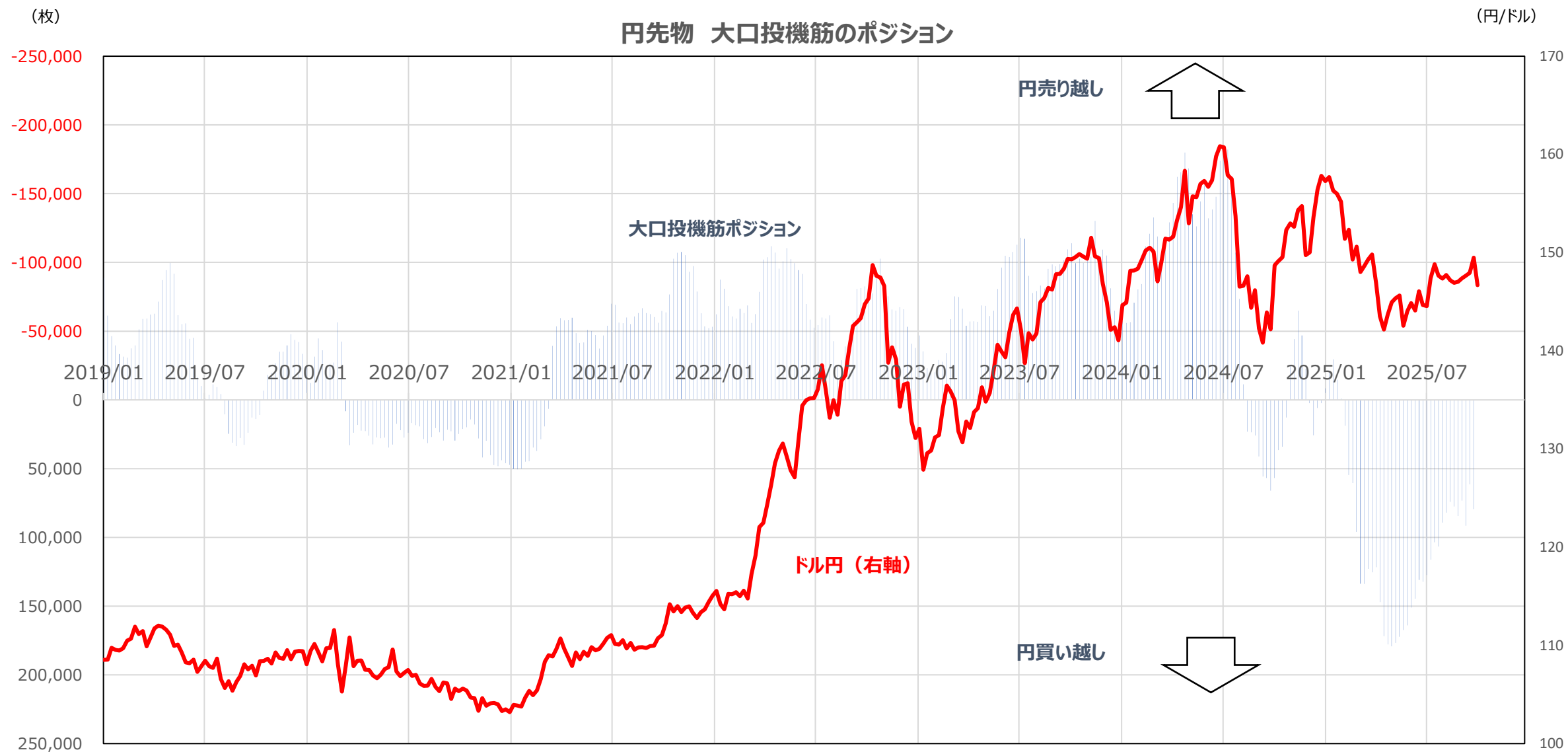
(出所) LSEGよりマーケットエッジ作成

金利環境からみたドル/円③



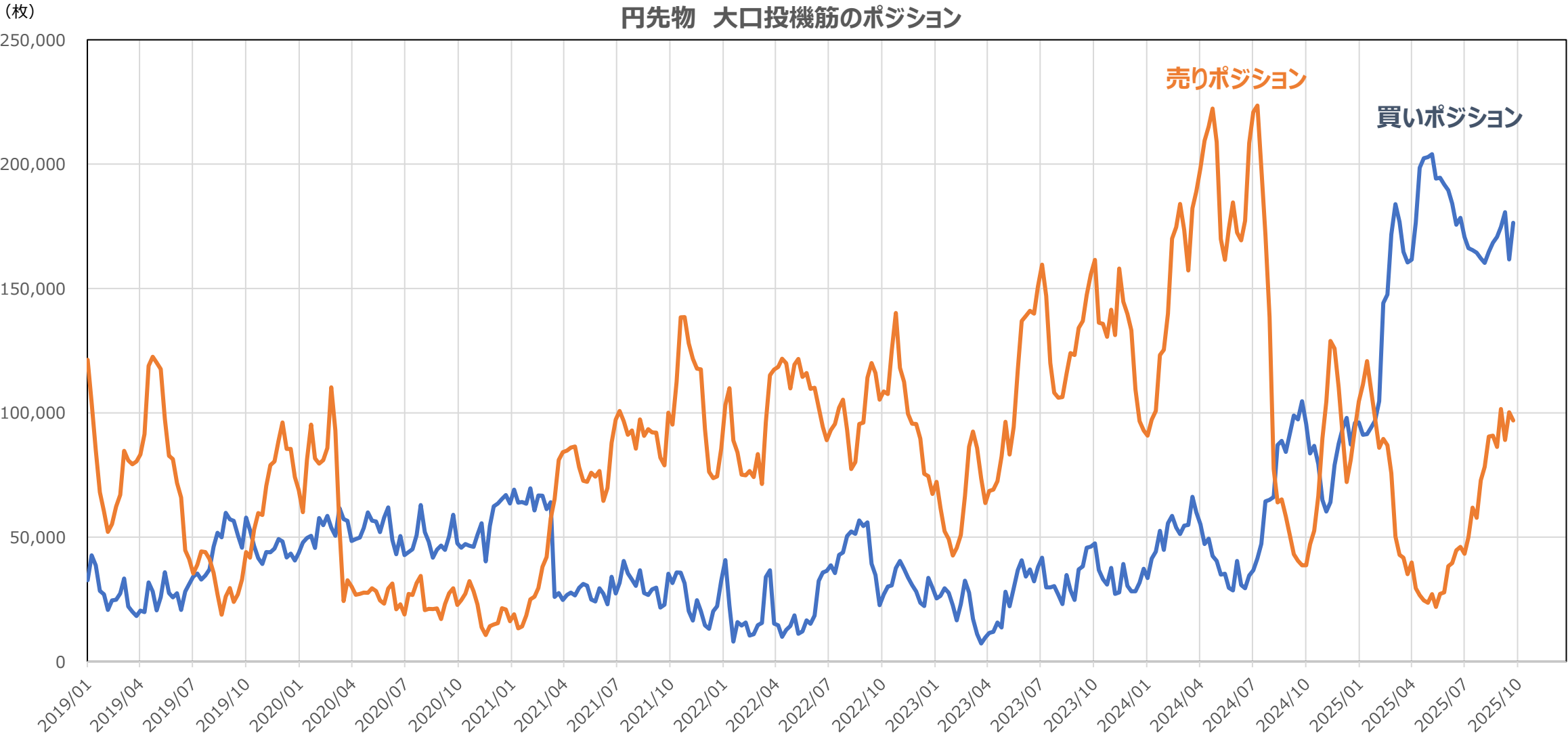
(出所) LSEGよりマーケットエッジ作成

円先物内部要因①



円先物内部要因②

円先物 大口投機筋のポジション

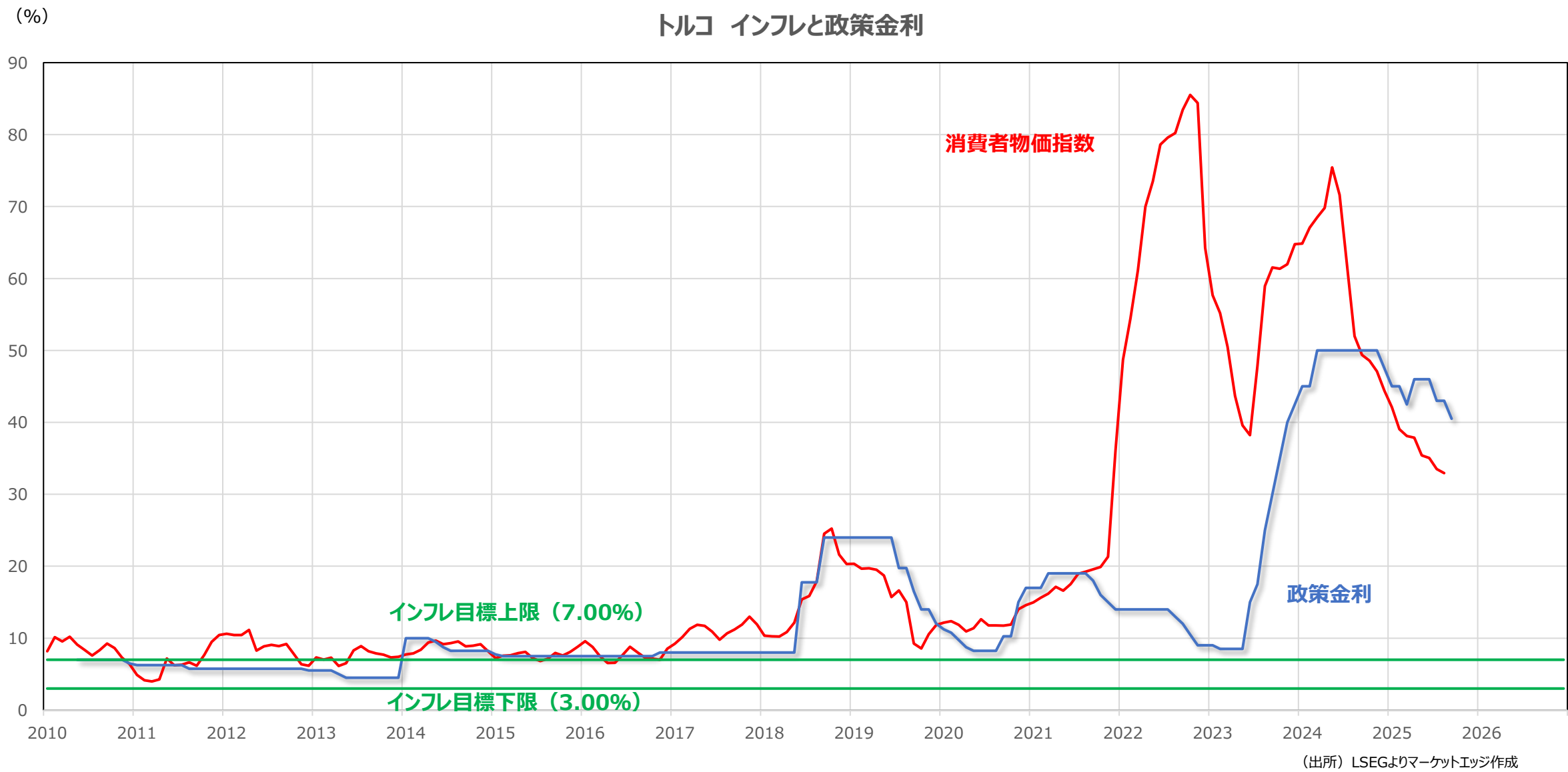


(出所) CFTCよりマーケットエッジ作成

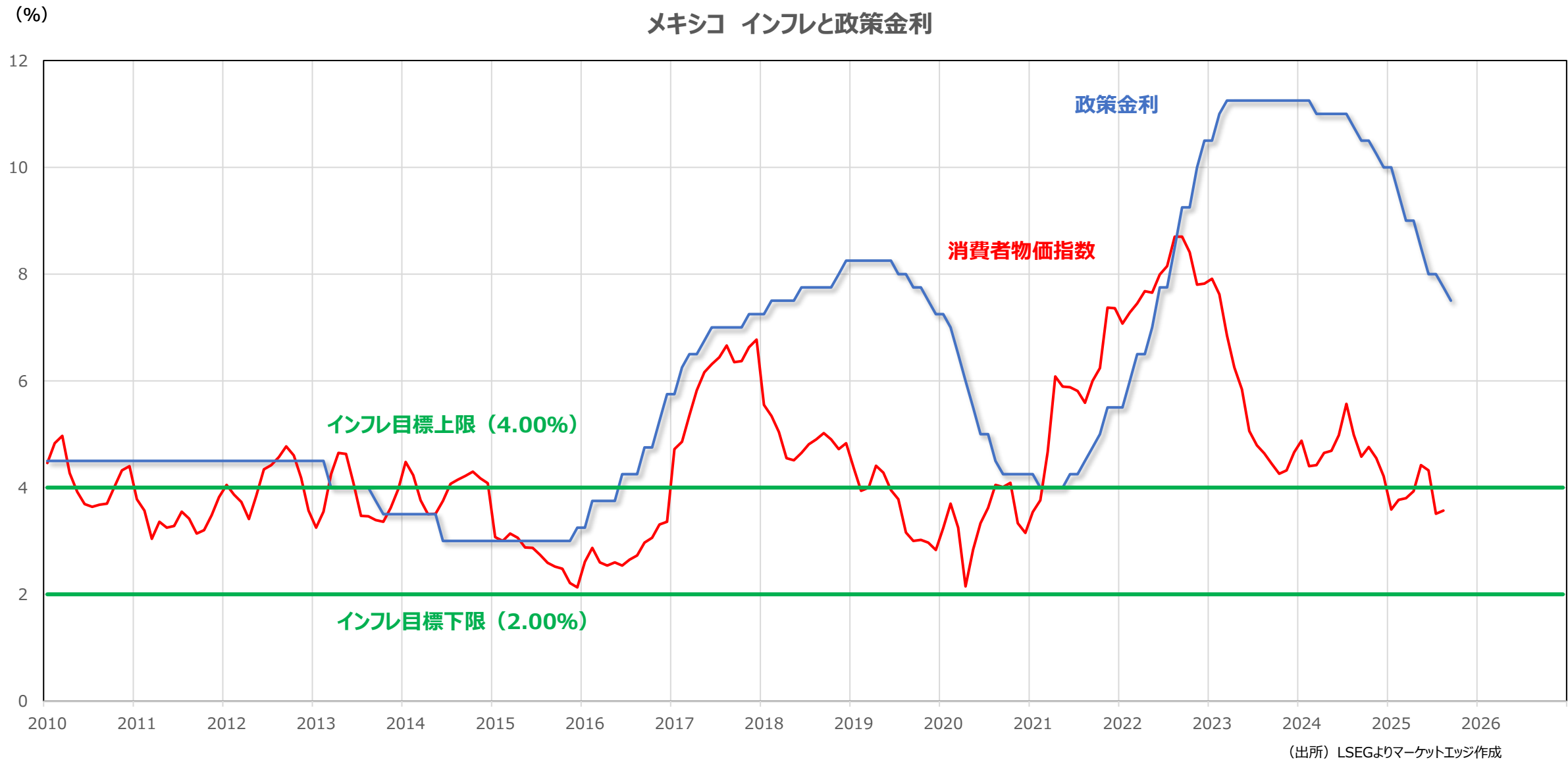


(出所) LSEGよりマーケットエッジ作成

新興国通貨②



新興国通貨③



Equity

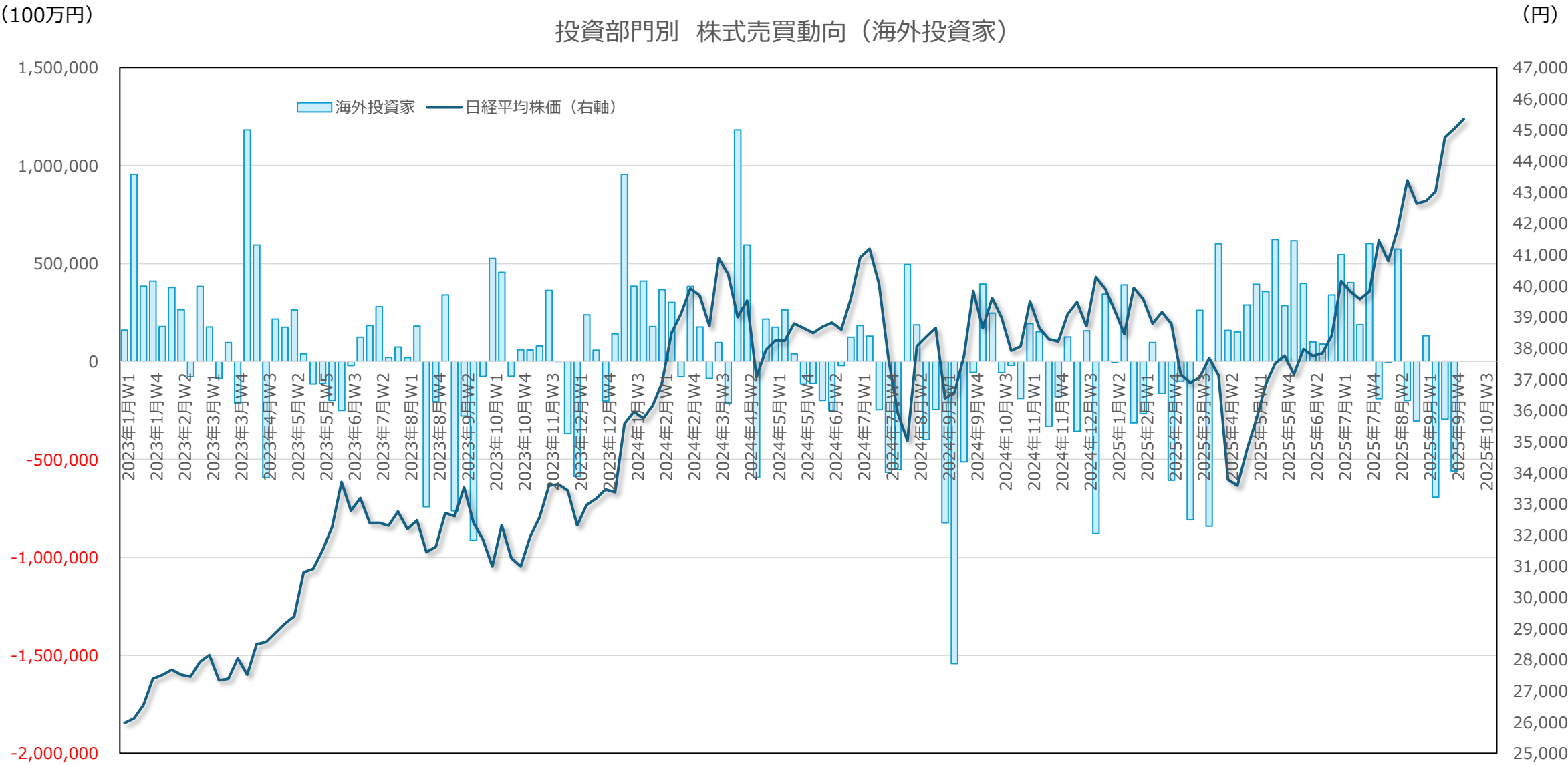
ダウ工業平均株価（日足）



日経平均株価（日足）

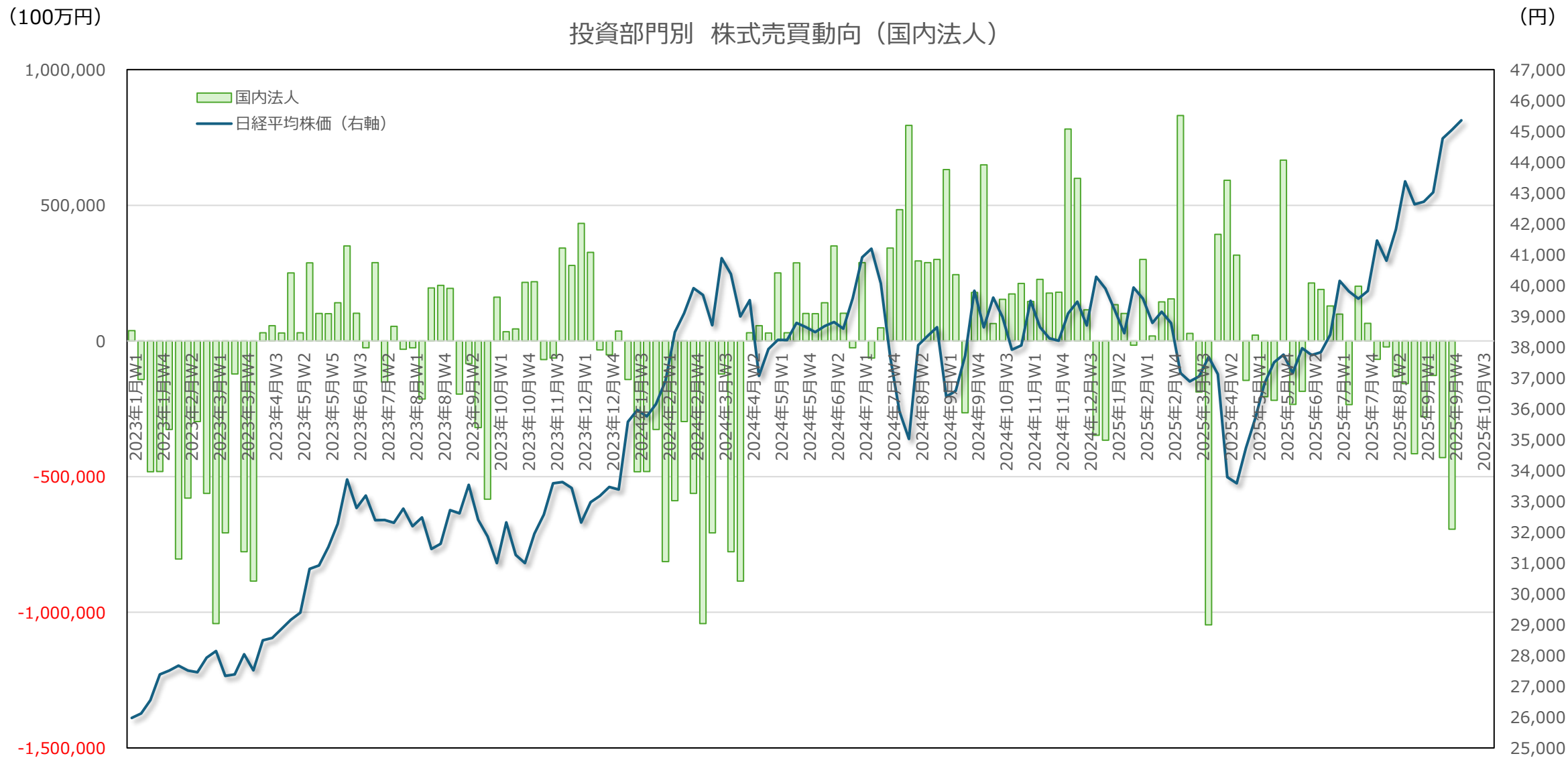


日本株の投資主体別売買動向①



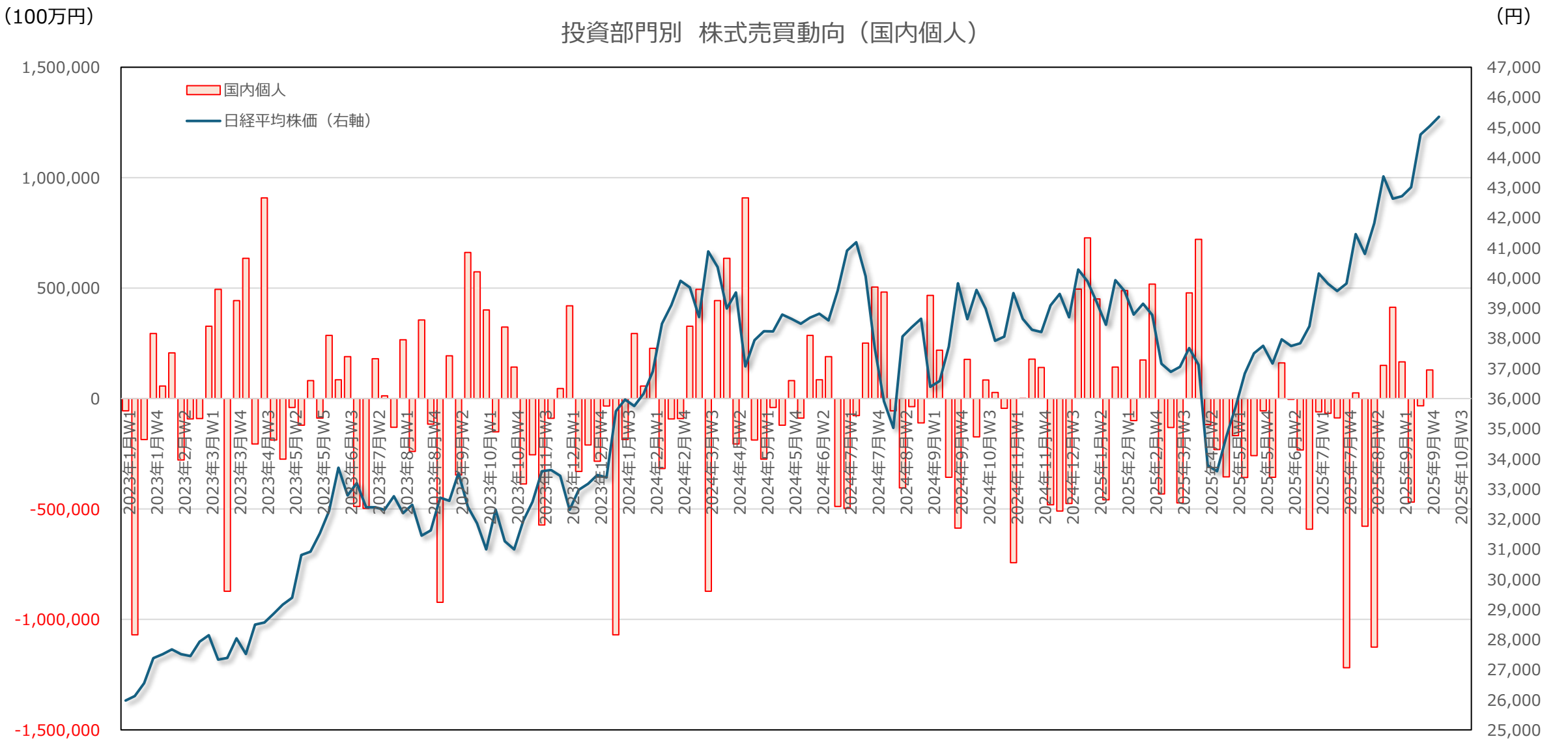
(注) 東京・名古屋合計 (出所) JPXよりマーケットエッジ作成

日本株の投資主体別売買動向②

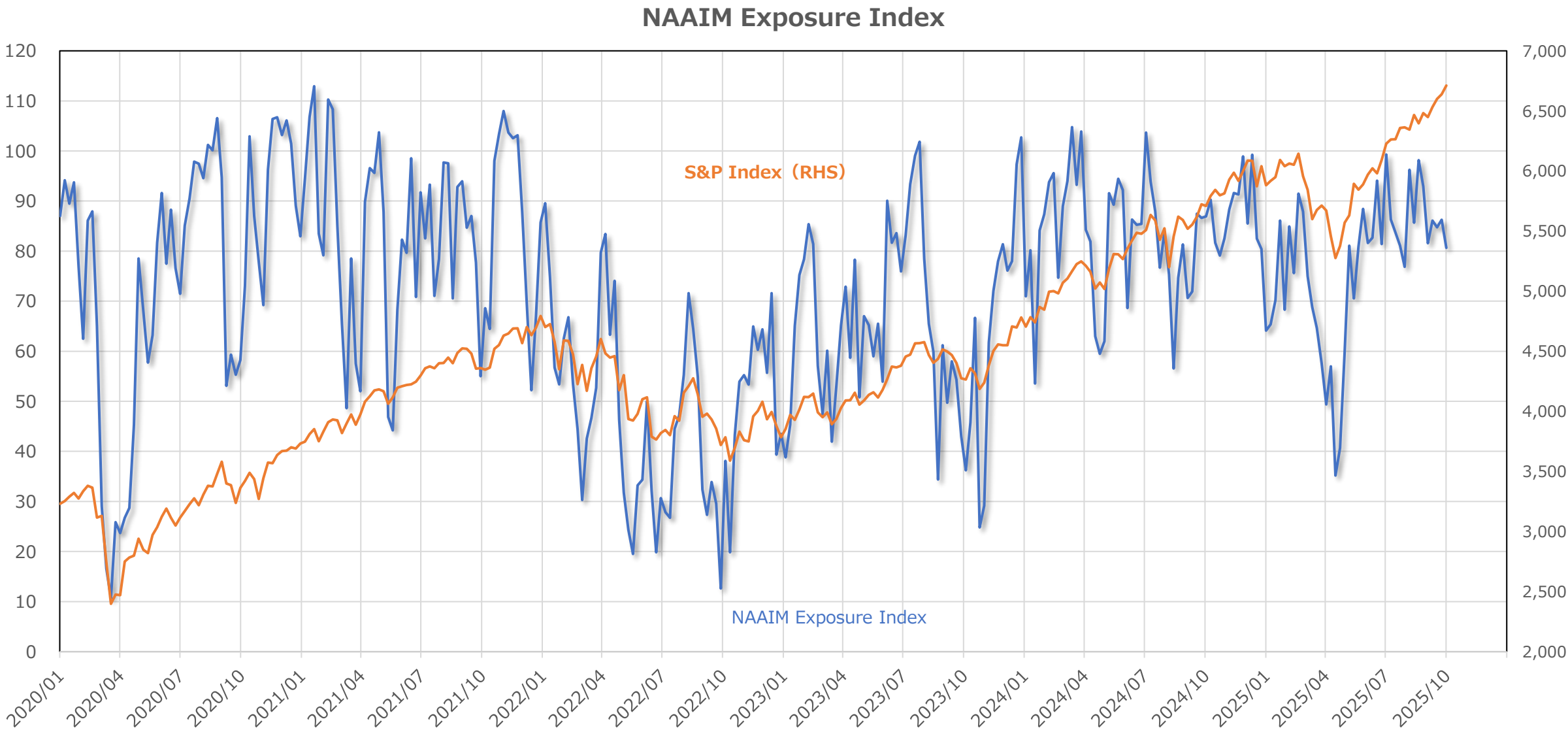


(注) 東京・名古屋合計 (出所) JPXよりマーケットエッジ作成

日本株の投資主体別売買動向③



米機関投資家の売買動向



(出所) NAAIMよりマーケットエッジ作成

【作成/注意事項】

マーケットエッジ株式会社

代表取締役 小菅 努 (Tsutomu Kosuge)

Webサイト <https://www.marketedge.co.jp/>

Twitter @kosuge_tsutomu

本動画/資料で提供する情報については万全を期しておりますが、その情報の正確性を保証するものではありません。本動画/資料の内容は、将来予告なしに変更される可能性があります。また、本動画/資料の内容は過去の情報や実績をもとに作成したものであり、将来の成果を約束するものではありません。

本動画に係る一切の権利はマーケットエッジ株式会社及びその他の権利者に属しており、電子的または機械的な方法その他いかなる方法であるかを問わず、いかなる目的であれ無断で複製、または加工・編集等はできません。